

鎌ヶ谷市郷土資料館年報

第 35 号

[令和 3 年度]

鎌ヶ谷市郷土資料館

目 次

I 管理・運営

1 施 設	1
2 予 算	1
3 組 織	1
4 日 誌 抄	2

II 館 事 業 報 告

1 常 設 展 示	5
2 常設展示観覧者数	6
3 ミ ニ 展 示	7
4 企 画 展 示	12
5 新 資 料 展 示	18
6 教 育 普 及 活 動	23
7 学芸員講師派遣	26
8 資 料 閲 覧 実 績	26
9 収蔵資料の利用	26
10 市内 歴史・民俗資料調査	27
11 資料収集(寄贈・寄託資料)	28
12 歴史・民俗資料等の整理状況	29
13 行政資料の収集	30
14 古 文 書 の 修 補	30
15 他機関との協働事業・調査	30
16 レファレンス	31
17 取材対応	31
18 博 物 館 実 習	32
19 ボランティア活動	32
20 刊 行 物	32
21 市ホームページ掲載記事	32
22 刊行物の売払実績	33

III 条例・規則

○ 鎌ヶ谷市郷土資料館設置及び管理条例	34
○ 鎌ヶ谷市郷土資料館設置及び管理条例施行規則	35
○ 鎌ヶ谷市史編さん審議会条例(休止中)	35

IV 寄 贈 図 書	40
------------	----

I 管理・運営

1 施設

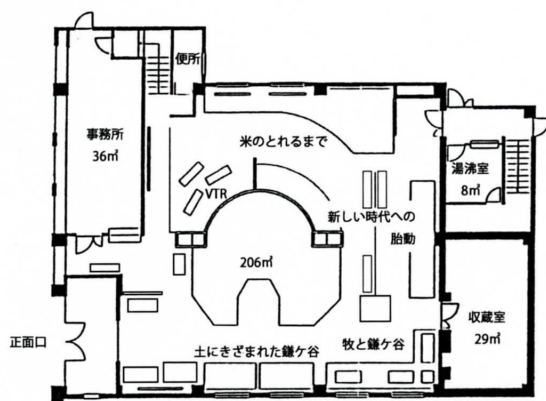
〈施設概要〉

- 建物名称 鎌ヶ谷市郷土資料館
- 所在地 鎌ヶ谷市中央1-8-31
- 開館年月日 昭和62年4月1日
- 構造 鉄筋コンクリート造2階建
- 敷地面積 480.14㎡
- 建築面積 336.70㎡
- 延床面積 668.67㎡
- 見取図

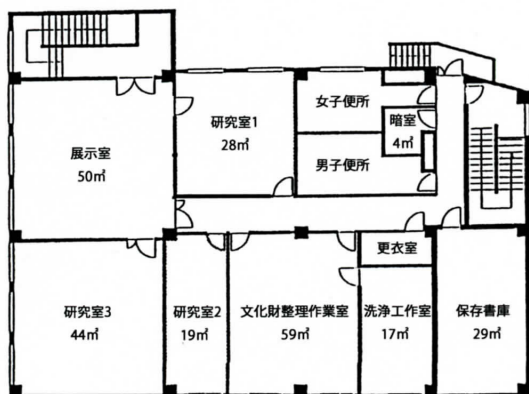


郷土資料館の外観

1階



2階



2 予算

項目	内容	予算額 (千円)
報酬	パートタイム会計年度任用職員報酬	6,476
職負手当等		1,101
報償費	講師謝礼	124
旅費	費用弁償、普通旅費	398
需用費	消耗品費、燃料費 印刷製本費、光熱水費、修繕料	3,223
役務費	通信運搬費、手数料、保険料	246
委託料	清掃委託、文化財くん蒸委託 空調設備保守点検委託 古文書修補業務委託 機械警備委託、古文書撮影マイクロフィルム化委託 消防設備保守点検委託 消毒委託、自動ドア保守点検委託	3,074
使用料及び貸借料	リーダープリンター使用料 パソコン使用料 複写機使用料 AED借上料 ガス漏れ警報器借上料	1,176
備品購入費	郷土資料館用備品	50
負担金補助及び交付金	千葉県史料保存活用連絡協議会負担金 千葉県博物館協会負担金	9
当初予算額		15,877

3 組織

- ・館長 1名 (学芸員)
- ・主任主事 1名 (学芸員)
- ・再任用職員 1名 (学芸員)
1名 (事務職)
- ・非常勤職員 6名 (内 学芸員3名、
事務補助3名)

4 日誌抄

〈令和3年〉

▼4月

- 1 日 団体見学 (松戸市・金ヶ作歴史同好会/3名)
- 2 日 団体見学 (柏ほのぼの歩こう会/22名)
- 9 日 HP更新「所蔵資料の紹介 No.18」
- 15 日 資料寄贈 (歴史・民俗資料/個人)
- 16 日 団体見学 (いなぎ会 (千葉市) /11名)
- 21 日 資料閲覧 (歴史資料/國學院大學准教授)
資料受入 (フィルム、写真アルバム
/市広報室)
- 23 日 館内学芸員会議
- 24 日 古文書の会
- 25 日 聞き取り調査 (個人)
- 28 日 課内学芸員会議

▼5月

- 1 日 聞き取り調査 (個人)
- 7 日 HP更新「所蔵資料の紹介 No.19」
- 8 日 資料閲覧 (歴史資料/個人)
資料閲覧 (歴史資料/第二中学校 50周年記念
誌担当)
- 9 日 第23回ミニ展示「小金牧ものがたり」終了
(3/13~)
- 11 日 資料寄贈 (歴史資料/個人)
資料寄贈 (歴史・民俗資料/個人)
- 12 日 課内学芸員会議
- 15 日 資料寄贈 (下総考古学研究会関連歴史資料/
白井市個人)
団体見学 (二和歩こう会 (船橋市) /19名)
- 19 日 取材対応 (毎日新聞/館長)
- 21 日 課内学芸員会議
資料寄贈 (歴史・民俗資料/個人)
資料寄贈 (歴史資料/個人)
- 22 日 古文書の会
- 23 日 資料返却 (歴史資料/個人)
- 25 日 資料借用 (歴史資料/個人)
- 28 日 資料寄贈 (考古資料/個人)

▼6月

- 1 日 『郷土資料館だより』第55号発行
- 5 日 館内学芸員会議
- 6 日 聞き取り調査 (個人)
- 7 日 資料貸出 (人面土器・異形台付土器
/県教育振興財団)
- 8 日 資料寄贈 (考古資料/個人)
- 9 日 資料閲覧 (歴史資料/県立鎌ヶ谷高校教諭)

- 11 日 課内学芸員会議
- 18 日 資料借用 (歴史資料/個人)
- 20 日 資料閲覧 (雑誌/サークル「高砂第一工廠」
会員)
- 23 日 令和2年度末保存年限分市歴史公文書搬入
(旧クリーンセンター)
- 26 日 古文書の会

▼7月

- 1 日 第24回ミニ展示「オリンピック・パラリン
ピックと鎌ヶ谷」開始 (~9/5)
- 3 日 資料閲覧 (画像データ/第二中学校 PTA 役員)
- 4 日 資料閲覧 (歴史資料/昭和学院中学校・高校教
諭)
資料貸出 (画像データ/千葉商科大学政策情報
学部朽木ゼミ)
- 6 日 取材対応 (第24回ミニ展示/市企画政策室
プロジェクトマネージャー)
HP更新「所蔵資料の紹介 No.20」
- 7 日 資料移管 (オリパラ関係啓発品/市企画政策室)
- 8 日 資料閲覧 (歴史資料/日本放送協会大型企画
開発センターチーフディレクター)
- 14 日 出前授業 (北部小学校4年生2クラス/
54名)
- 16 日 資料寄贈 (歴史資料/個人)
資料閲覧 (歴史資料/個人)
資料閲覧 (歴史資料/文化継承設計事務所)
- 17 日 資料閲覧 (歴史資料/第二中学校記念誌担当)
- 18 日 資料閲覧 (歴史資料/昭和学院高校教諭)
- 24 日 古文書の会
- 25 日 団体見学 (ガールスカウト56団/15名)
- 30 日 資料寄贈 (歴史資料/個人)
取材対応 (千葉日報/館長)

▼8月

- 3 日 市歴史公文書の引き取り (山武市外部倉庫)
- 5 日 資料閲覧 (歴史資料/市秘書広報課職員)
- 7 日 資料寄贈 (歴史資料/個人)
- 13日~21日 博物館実習
- 28 日 資料寄贈 (歴史資料/個人)

▼9月

- 1 日 『郷土資料館だより』第56号発行
- 2 日 聞き取り調査 (個人)
- 6 日 HP更新「デジタル写真館 No.1」
- 10 日 資料寄贈 (歴史資料/個人)
- 11 日 資料閲覧 (歴史資料/個人)
- 17 日 資料寄贈 (民俗資料/個人)
資料寄贈 (歴史資料/個人)

18日 令和3年度企画展「KAMAGAYA 1971」開始
(~12/26)
同企画展図録刊行

24日 取材対応(千葉日報/館長)

30日 聞き取り調査(個人)

▼10月

2日 団体見学(ぶらり鎌ヶ谷まち歩き/20名)

5日 資料閲覧(歴史資料/個人)

8日 資料寄贈(民俗資料/個人)
聞き取り調査(個人)

9日 聞き取り調査(個人)

10日 資料閲覧(歴史資料/流山市立博物館友の会
会員)

13日 資料寄贈(歴史資料/個人)

資料寄贈(歴史資料/個人)

資料閲覧(歴史資料/市議会事務局職員2
名)

14日 聞き取り調査(個人)

21日 資料返却(個人)

22日 資料返却(個人)

23日 古文書の会

28日 HP更新「デジタル写真館 No.1」

30日 資料閲覧(歴史資料/市立北部小学校教諭)

▼11月

5日 資料寄贈(歴史資料/個人)
聞き取り調査(個人)

6日 資料寄贈(民俗資料/個人)
資料調査(歴史資料/個人宅)
資料閲覧(歴史資料/個人)

7日 聞き取り調査(個人)

10日 現地調査(建物調査/根頭神社本殿)
資料閲覧(歴史資料/個人)

11日 聞き取り調査(個人)
資料閲覧(美術資料/個人)
資料閲覧(歴史資料/個人)

15日 『郷土資料館だより』第57号発行

17日 団体見学(白井ウォーキング倶楽部/10名)

18日 HP更新「デジタル写真館 No.2」

19日 資料寄贈(民俗資料/個人)
資料整理(個人蔵文書)

20日 現地調査(遺構踏査)

21日 聞き取り調査(個人)

24日 資料閲覧(歴史資料/個人)
資料閲覧(歴史資料/市文化スポーツ課
職員)

25日 資料閲覧(歴史資料/市文化スポーツ課

職員)

資料閲覧(歴史資料/市道路河川管理課・
市こども支援課職員)

26日 聞き取り調査(個人)

資料閲覧(歴史資料/市道路河川管理課・
市こども支援課職員)

28日 資料閲覧(歴史資料/個人)

▼12月

1日 資料閲覧(歴史資料/市道路河川管理課
職員)

4日 資料閲覧(歴史資料/大津川をきれいにする会
会員)

8日 資料寄贈(歴史資料/個人)

9日 資料寄贈(歴史資料/個人)

11日 団体見学(南部歩こう会(柏市)/30名)

14日 資料調査(千葉大学所蔵歴史資料)
取材対応(地域新聞/館長)

15日 団体見学(みんなで歩こう三水会(八千代
市)/13名)

17日 資料寄贈(歴史資料/個人)

資料閲覧(歴史資料/サークル「高砂第一工廠」
会員)

18日 資料閲覧(歴史資料/個人)

19日 資料閲覧(歴史資料/二松学舎大学附属高校
教諭)

資料閲覧(歴史資料/大津川をきれいにする会
会員)

21日 資料寄贈(歴史資料/個人)

22日 市教育委員企画展視察(6名)

〈令和4年〉

▼1月

5日 資料寄贈(考古資料/個人)

資料閲覧(歴史資料/昭和学院中学校・高校
教諭)

資料閲覧(歴史資料/日本工業大学助教)

14日 資料寄贈(歴史資料/個人)

19日 資料閲覧(歴史資料/市道路河川管理課
職員)

20日 資料閲覧(歴史資料/市市民活動推進課
職員)

26日 HP更新「デジタル写真館 No.3」

27日 資料閲覧(歴史資料/市道路河川管理課
職員)

29日 資料閲覧(歴史資料/鎌ヶ谷市子ども会育成
会連絡協議会会員)

▼2月

- 1 日 資料寄贈 (歴史資料／個人)
- 3 日 出前授業 (中部小学校 4 年生 4 クラス／122 名)
資料閲覧 (歴史資料／個人)
- 4 日 団体見学 (中部小学校 3 年生／10 名)
- 12 日 新資料展示開始
- 15 日 民俗行事調査 (谷地川、八幡神社、個人宅)
資料閲覧 (歴史資料／千葉県立関宿城趾博物館 上席研究員)
『郷土資料館だより』第 58 号発行
- 16 日 取材対応 (千葉日報／館長、文化係職員)
取材対応 (読売新聞／館長)
- 17 日 建物調査 (個人宅)
- 25 日 団体見学 (かたつむりの会 (船橋市)／11 名)
資料調査 (個人宅)
聞き取り調査 (個人)
取材対応 (千葉日報／館長)
取材対応 (船橋よみうり／館長、館職員)
- 26 日 図書館ウィキペディアタウン (オンライン参加)
- 27 日 資料閲覧 (歴史資料／昭和学院中学校・高校 教諭)

▼3月

- 11 日 HP 更新「デジタル写真館 No.4」
- 13 日 現地踏査・確認 (軽井沢所在旧陸軍遺構)
- 16 日 資料寄贈 (歴史資料／個人)
- 17 日 資料調査 (千葉県文書館)
千葉県史料保存活用連絡協議会運営委員会出席 (学芸員 1 名)
- 26 日 現地踏査・確認 (軽井沢所在旧陸軍遺構)
資料寄贈 (歴史資料／個人)
- 27 日 聞き取り調査 (個人)
- 30 日 資料寄贈 (歴史・民俗資料／個人)
資料寄贈 (歴史資料／個人)
- 31 日 資料寄贈 (歴史資料／個人)

II 館事業報告

1 常設展示

【展示テーマ】

「鎌ヶ谷に生きた人々の暮らし」

市内に残されている自然・考古・歴史・民俗等の資料を中心に、原始・古代から現代までの各時代に生きた、市域の人々の生活を明らかにすることをテーマとしています。

〔土にきざまれた鎌ヶ谷〕

旧石器時代

- 市域に人が住みはじめたころ

縄文時代

- 根郷貝塚に埋葬された人々
- 中沢貝塚発掘調査のあゆみ
- 貝塚を掘る
- 中沢貝塚の大型竪穴建物跡

市内では、今から約 30,000 年前の旧石器時代の東林跡遺跡などが確認されていますが、縄文時代に入るとさらに多くの遺跡が確認されています。その中でも代表的な根郷貝塚・中沢貝塚などから出土した土器・石器を中心に展示しており、特に根郷貝塚出土の人骨は県内でも貴重な資料です。

古墳時代

- 新たな時代の幕開け —古墳時代の鎌ヶ谷—

奈良時代～平安時代

- 奈良・平安時代のムラ
- 墨書土器と鉄製品

市内では現在のところ、弥生時代の遺跡は確認されていません。その後、古墳時代では一本松遺跡など、奈良時代では大堀込遺跡などが確認されています。平安時代初期の双賀辺田No.1 遺跡は特殊な性格をもった集落跡として注目され、遺物と復元住居を展示しています。

鎌倉時代～戦国時代

- 板碑 —中世の人びとの祈り—
- 佐津間城と佐津間村の人びと
- 市域出土の中世陶器

市内には佐津間城跡などの中世遺跡がいくつか確認されています。その中でも中沢の根郷No.1 遺跡や万福寺境内遺跡から出土した板碑・蔵骨器・灯明皿などを展示しているほか、市域の地名が初めて登場する古文書や佐津間城について写真で紹介しています。

〔牧と鎌ヶ谷宿〕

江戸時代

- 田中藩南相馬領の村々

江戸時代の市域の村の様子を知ることができる検地帳などの古文書を展示しています。

- 下総の脇街道「木下道」
- 鎌ヶ谷宿と鎌ヶ谷大仏

渡辺崋山が描いた「四州真景図」など、江戸時代に利根川沿岸と江戸を結んだ木下街道の宿場として栄えた鎌ヶ谷宿関係の資料を展示しています。

- 国史跡「下総小金中野牧跡」
- 牧士三橋家と清田家

江戸時代の市域には、江戸幕府直営の小金中野牧が広がっていました。牧の管理を担った牧士三橋家文書などを展示しています。

- 絵図でみた市域の村① —鎌ヶ谷村—
- 絵図でみた市域の村② —軽井沢新田—

江戸時代の市域の村々を残された絵図から紹介しています。

- 寺子屋で学んだ子どもたち

〔新しい時代の胎動〕

幕末・維新

- 草莽の志士 渋谷総司
- 市川・船橋戦争と市域

市内佐津間出身の幕末の志士で赤報隊の幹部渋谷総司関係の史料、市川・船橋戦争関係の史料など幕末・維新时期の史料を展示しています。

明治時代～平成時代

○初富の開墾

○開墾の父 北島秀朝

中野牧を開墾して成立した初富村の人々の苦労を伝える「養蚕大絵馬」などの資料を展示しています。

○学校のあゆみ

近代日本の発展と深い関係のある教育関連資料として、明治～昭和初年の教科書や年表を展示しています。

○鎌ヶ谷鉄道発展史

市域に関係の深い東武鉄道・新京成電鉄や、明治末～大正期にかけて木下街道に敷かれた東葛人車鉄道の写真パネルを展示しています。

○村から町へ、町から市へ

明治時代から第二次世界大戦直後まで農業が主体だった市域は、高度経済成長と首都圏への人口集中を経て、東京近郊の住宅都市へと生まれ変わります。明治・大正・昭和・平成の間に大きく変

貌した市域を紹介しています。

○戦場に赴いた人々

○戦時下の暮らし

日中戦争・太平洋戦争と戦争が拡大・長期化するなかで、市域からも多くの人々が戦場に赴き、多数の人が命を落としました。このなかには、特攻隊員として出撃し、戦死した人もいます。

また、銃後の鎌ヶ谷村では、雑穀などの収穫をふやし、食料増産に取り組みました。

[鎌ヶ谷の民俗]

○谷津田の米作り

市域の米づくりは、下総台地に切れ込んだ谷津で行われていました。その概要がわかるように農具・写真パネル等を展示しています。

○様々な農具

明治～昭和期にかけての生活をイメージする手助けとなるよう、昔の家族の団らんの場で使用された民具等を展示しています。

2 常設展示観覧者数

入館者カードによる集計 単位：人、日
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	市外	市内	男	女	大人	子ども	合計	日数
4月	177	115	182	110	262	30	292	25
5月	130	94	136	88	207	17	224	23
6月	60	99	96	63	132	27	159	26
7月	91	247	177	161	248	90	338	27
8月	82	190	132	140	195	77	272	23
9月	69	164	150	83	209	24	233	24
10月	157	257	261	153	364	50	414	27
11月	136	157	180	113	269	24	293	23
12月	146	164	179	131	286	24	310	23
1月	45	80	74	51	104	21	125	23
2月	82	104	106	80	143	43	186	22
3月	81	109	114	76	158	32	190	26
合計	1,256	1,780	1,787	1,249	2,577	459	3,036	292

3 ミニ展示

第24回ミニ展示

【オリンピック・パラリンピックと鎌ヶ谷
～1964の思い出・プレイバック～】

場所：1・2階展示室

期間：令和3年7月1日～9月5日

(55日間 678名入場)

市民の皆さんから寄贈または借用した昭和39年(1964)の東京オリンピック・パラリンピック関連の資料などを展示しました。



〈プロローグ〉

オリンピック・パラリンピックのあらし
オリンピックがはじまる!

オリンピックをわかちあう

①オリンピックの聖火が灯る!

聖火ランナー参加者の資料

②オリンピックを見た!

会場観戦

③オリンピックを見たい

家庭観戦

熱戦再び

④オリンピックに参加した!

個人コレクション

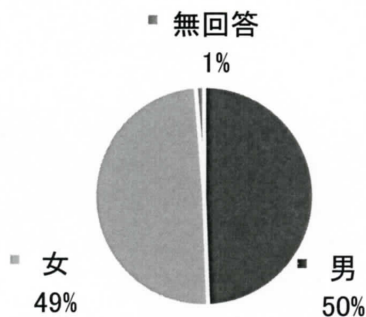
〈エピローグ〉

個人コレクション

オリンピックのあれこれ

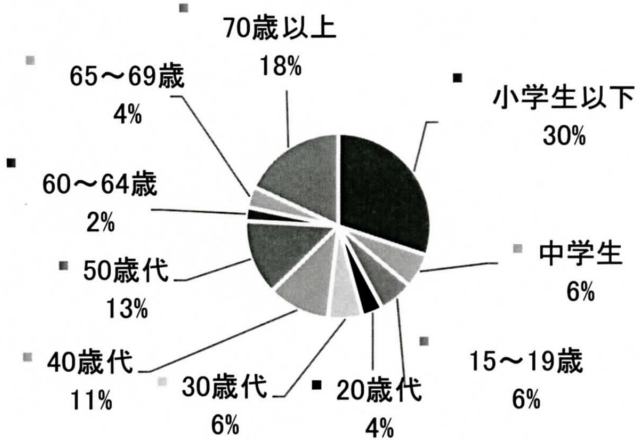
アンケート結果

Q1 性別



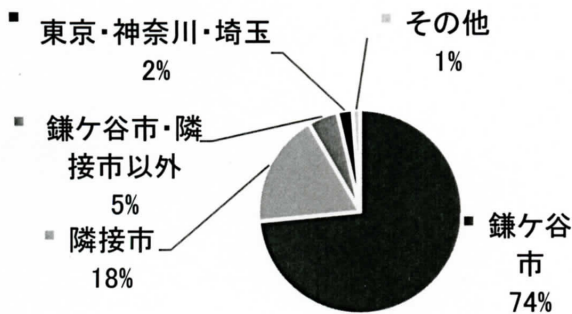
選択肢	回答数
男	41
女	41
無回答	1
計	83

Q 2 年齢



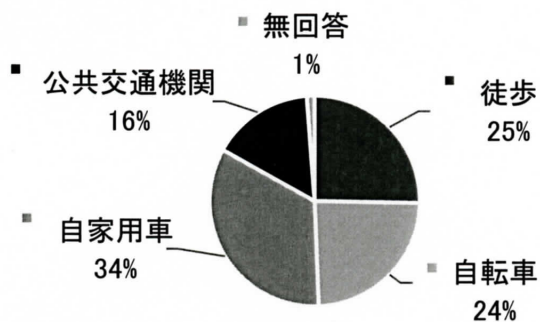
選択肢	回答数
小学生以下	25
中学生	5
15~19歳	5
20歳代	3
30歳代	5
40歳代	9
50歳代	11
60~64歳	2
65~69歳	3
70歳以上	15
無回答	0
計	83

Q 3 居住地



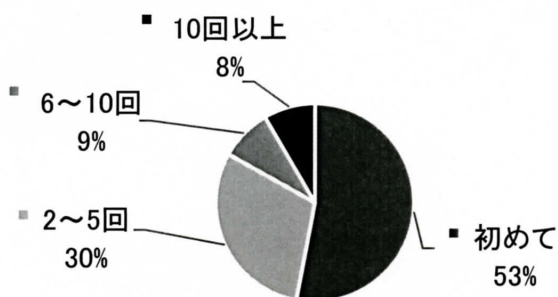
選択肢	回答数
鎌ヶ谷市内	61
隣接市	15
千葉県内	4
東京・神奈川・埼玉	2
その他	1
無回答	0
計	83

Q 4 来館方法



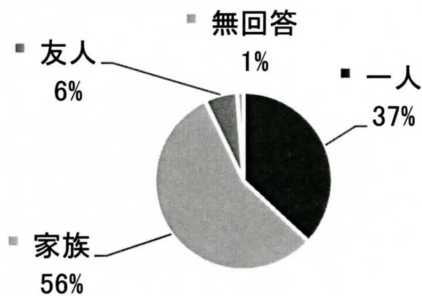
選択肢	回答数
徒歩	21
自転車	20
自家用車	28
公共交通機関	13
その他	0
無回答	1
計	83

Q 5 来館回数



選択肢	回答数
初めて	44
2~5回	25
6~10回	7
10回以上	7
無回答	0
計	83

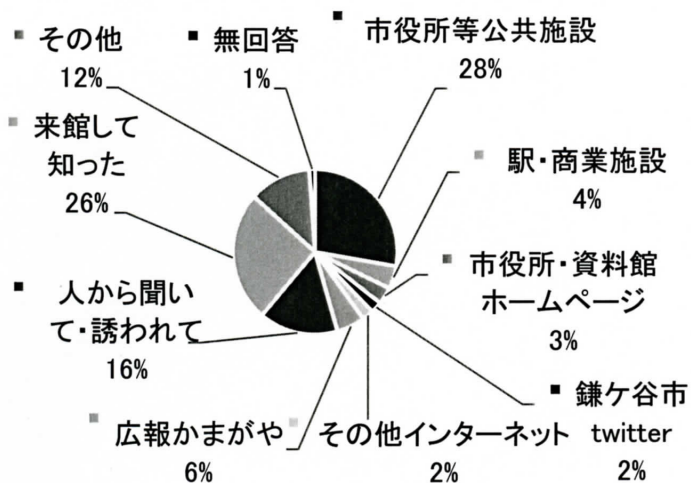
Q 6 来館の同行者



選択肢	回答数
一人	31
家族	47
友人	5
学校などの団体	0
その他	0
無回答	1
計	84

複数回答者 1 名

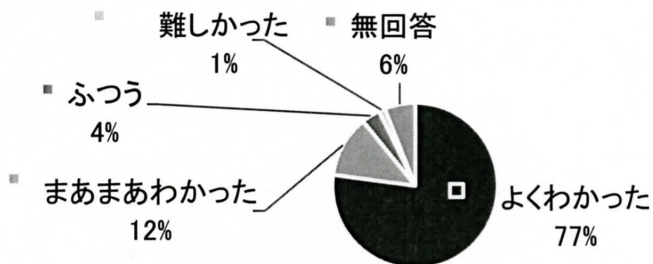
Q 7 展示を知った方法



選択肢	回答数
市役所等公共施設(ポスター等)	25
駅・商業施設(ポスター等)	4
市役所・資料館ホームページ	3
鎌ヶ谷市 twitter	2
その他インターネット	2
広報かまがや	5
Ciaoなど情報誌	0
人から聞いて・誘われて	14
来館して知った	23
その他	11
無回答	1
計	90

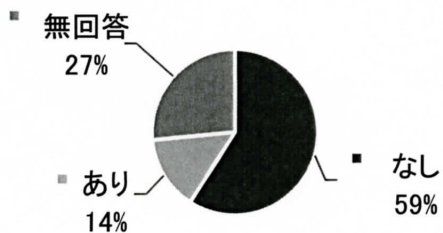
複数回答者 7 名

Q 8 展示のわかりやすさ



選択肢	回答数
よくわかった	64
まあまあわかった	10
ふつう	3
やや難しかった	0
難しかった	1
無回答	5
計	83

Q 9 詳しい説明が欲しい資料



選択肢	回答数
なし	49
あり	12
無回答	22
計	83

自由記入欄

- ・東京オリンピックNHK実況録音集:内容が知りたい。
- ・外国人のメモ:なぜ1964年当時に、わざわざ外国

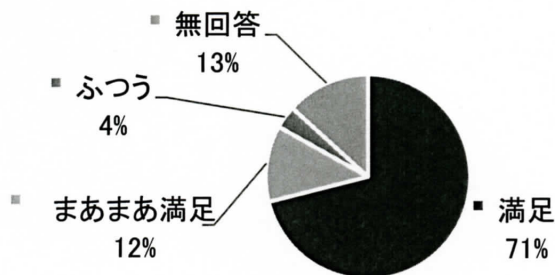
人(一般)のメモ(サイン)を欲しがったのか。大会の意義の大きさ。

- ・Tokyo2020トーチ、1964Tokyoトーチ：レアな物が生で見られたから。
- ・東京五輪音頭：歌詞をよく見てみると、五輪のにぎやかさが伝わってきて、五輪ってすごいことなのだ、大会が終わって改めて感じた。
- ・選手の記録とか写真つきであるといふ。
- ・オリンピック記念硬貨100円、1000円：1000円玉があるなんてしらなかった。
- ・写真入り絵ハガキ
- ・役員ジャケット：残念ながら2020オリンピックは殆ど無観客で行われました。後日メダル、ユニフォームなどの展示をして頂けるとありがたいです。
- ・切手や硬貨 当時はコインや切手の収集ブームだったと聞いているので、それを購入するまでの大変さが伝わるエピソードが添えられているとよかった。

Q10 一番印象に残ったもの、気になった資料

切手／昔の雑誌／オリンピック競技役員ジャケット／コイン・メダル等／聖火リレートーチホルダー／オリンピックのきねんメダル／オリンピックの日本陸上競技後援会記念メダル／メダル／オリンピックのメダル／オリンピックのトーチ／聖火トーチ／1964年当時のポスター／聖火トーチ、参加記念品／東京2020聖火リレートーチ／切手・硬貨／昔のオリンピックの金メダル／記念メダルや関係者の記念品／2020、聖火リレーの服装やトーチが見られ良かった／こんなところにもオリンピック／ポスター、聖火トーチ、ユニフォーム／オリンピック記念硬貨100円、1000円／2020大会トーチ／せいかりレーのトーチ／聖火リレーユニフォーム 今のユニフォームと比べてのちがいがよくわかりました。／聖火リレーのトーチ／オリンピックトーチ／記念の千円コイン／胸章のデザイン他／写真入り絵ハガキ／メダルなど東京64のオリンピックをなつかしく思われた／ユニフォーム、ジャケット／お様が警視庁にお勤めだった方の品々／個人コレクション／全て

Q11 企画展の満足度



選択肢	回答数
満足	59
まあまあ満足	10
ふつう	3
やや不満	0
不満	0
無回答	11
計	83

自由記入欄（満足度の理由等）

- ・1964年のオリンピックを少〜し感じられた。
- ・1つ1つこまかく説明が書いてあった。
- ・1964年東京大会の聖火リレーのトーチを実際に見られて良かった。
- ・昔と今を見比べられるから。
- ・何気なく立ち寄りしましたが、子供から大人まで、とてもわかりやすく展示されていてとても良かったです。
- ・前回の東京オリンピックの関連品が数多く展示されており、初めて見る物ばかりでとても楽しかったです。
- ・見たことがない、色んなものが見られたからです。
- ・昔の五輪のにぎやかさ、服装がよくわかり、今の五輪（東京2020）と比べることができたから。
- ・予想より見所が多かった。
- ・多方面に渡り（写真、メダル、切手、1964年聖火リレーの服、冊子）等見られて良かったです。
- ・半世紀前のものがリアルにあり、子供もびっくりしてすごく熱心に見学していました。私自身も写真を見て当時の様子を知り、不思議な時間をすごせました。
- ・レアな物が見られたから。

- ・自分の知らないオリンピックのことがかかかれていて勉強になりました。
- ・むかしのオリンピックのしりょうが見られたから。
- ・なつかしい思いで見学した。
- ・1964年当時のオリンピックの品が沢山あり、見る事ができて当時のオリンピックの様子が、父からきいていたものとかさなって、感慨深かった。
- ・貴重な資料が多数展示してあったから。
- ・知っている物がたくさんおいてあり、たくさん楽しめたから。
- ・小さなスペースでも上手に見やすく展示されていました。
- ・今回のオリンピック・パラリンピックの出場選手・国で鎌ケ谷市と関係のあるものの紹介。
- ・勉強になりなつかしかかったです コインかいたかったです。
- ・他所で開催されていた五輪展と異なり、モノと人とのつながりが論じられていた点が興味深かった。
- ・様々な品を見る事ができ、楽しかったです。

感想・自由記入欄

- ・小生が大学2～3年生の頃の経験でした。いろいろ記憶に残っています。なつかしい思い出がありました。当時の成績、結果があれば尚良しです。
- ・展示コーナーにそれぞれ資料が備えられていて大変に有難く感じています。全て頂戴して後日参考にしたいと思っています。多くの資材・資料を一括展示されていたことすばらしいことだと思います。温故知新として活用できる資料館であると思います。ありがとうございました。
- ・説明と資料が遠く、どれがどれだかわかりづらいものがある。性別は聞かない方がよいと思う。エピソードがたくさんあり、その場の気分を味わえて面白い。
- ・東京2020オリンピックの鎌ケ谷の聖火リレーで小4の娘はサポートランナーをするはずだったので中止になり残念でしたが、ライブストリーミングで応援しました。昨日は市役所に桜のトーチを見ってきました。1964年のトーチは”刃”をモチーフにしたとライブストリーミングで聖火ランナーが話していたので実際にトーチを娘に見せてあげられたので記念になりました。ありがとうございました。
- ・今回、1964オリンピックの品を展示していただき、見に参りました。沢山の品を見て、なつかしく、楽しく、また2020オリンピックの成功を心からお祈りいたします。ありがとうございました。
- ・また見にきたいです！次は、どんなてんじがしてあるのか楽しみです！
- ・いろいろご説明いただき、ありがとうございました。貴重な体験もさせていただき、大変うれしかったです。
- ・いつも前の道を車で通っていましたが、今回初めて訪れました。鎌ケ谷市民ではないので、オリンピック、パラリンピックの前回大会の資料やグッズを思いがけず目にする事ができて感動しました。周辺の市の広報などでも案内してもらえたら、見たい人は多くいるのではないかと思います。
- ・トーチを見て実際に手に持って撮影することができ、とても貴重な経験となりました。
- ・オリンピック観戦はTVとなりましたが、家族でトーチを持てた記念は一生忘れないと思います。
- ・オリンピックの細かい所まで展示品があつて、五輪を詳しく知れた！
- ・いつも企画展を楽しみにしています。「広報かまがや」にもっと目立つように掲載して欲しいです。ざっと目を通すだけなので、気付きません。
- ・コンパクトなスペースながらたくさんの展示が充実していた。今後興味のある企画展があつたら再訪したい。
- ・協力者皆様よく保存されていたものと感銘を受けました。パラリンピックも楽しみにしています。
- ・私が中学3年生の時に1964年東京オリンピックが

ありました。三宅選手が一番のりで（重量挙げ）で金メダルを取ったのを覚えています。その写真も見ることが出来ました。ありがとうございました。柔道（無差別）で外国のフェーシング（ヘーシング）選手に金メダルを持って行かれた時は残念でした。

- ・息子とはじめて来ました。実物を見て、とてもいい経験になりました。また、1964年のオリンピックの資料なども拝見できてとても良かったです。
- ・1964年当時のオリンピックの品が沢山あり、見ることができて当時のオリンピックの様子が、父からきいていたものとかさなって、感慨深かった。

- ・両親と子供と一緒に来られて、当時の話をききながら、楽しいひとときを過ごせました。
- ・とても面白かったです。オリンピックがより身近に感じられました。
- ・とても、よかったです。縄文土器もあり、ついでに、オリンピック関係も見られた。
- ・聖火リレーのユニフォームの袖口の「TOKYO2020」が見えるようにして下さったり、1964トーチの刻印を解説して下さいたり、ショーケースの奥のグッズも明るく照らしてくれる「女優ライト」が完備されていたり、マニア心をくすぐる展示方法が素晴らしいかった。

4 企画展示

令和3年度企画展/市制施行50周年記念

【KAMAGAYA 1971 ～市になったころの鎌ヶ谷～】

場所：郷土資料館 1・2階展示室

期間：令和3年9月18日～12月26日

(82日間 1,141名入場)

昭和30年代から市の広報担当が撮影し、近年郷土資料館へ移管された数多くの写真の内、昭和46年に撮影した約5,400枚の中から精選したものをパネルにして紹介しました。またこれに加えて、同じく郷土資料館に移管された市の歴史公文書や長年の調査によって確認された個人・団体作成の歴史資料も展示しました。



《Ⅰ 画像で見る！》

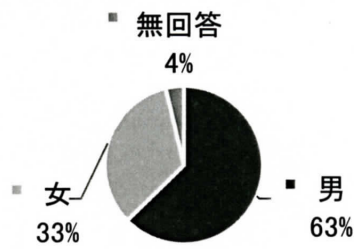
1. カラー写真で見る1971年の鎌ヶ谷
市制施行／小・中学校／幼稚園・保育園／施設／駅／出来事と景観
2. 待望の市制施行
3. 昔の選挙風景
4. 役場と議会
5. 市域の施設
6. 1971年の出来事
7. 昭和の景観
8. 学び舎の記憶
9. 鎌ヶ谷に県立高校が誕生した！
10. 空から見た半世紀前の鎌ヶ谷

《Ⅱ 歴史資料で知る！》

1. 昭和46年の鎌ヶ谷市歴史公文書
2. 50年前に作成され伝わった諸家文書と団体文書

アンケート結果

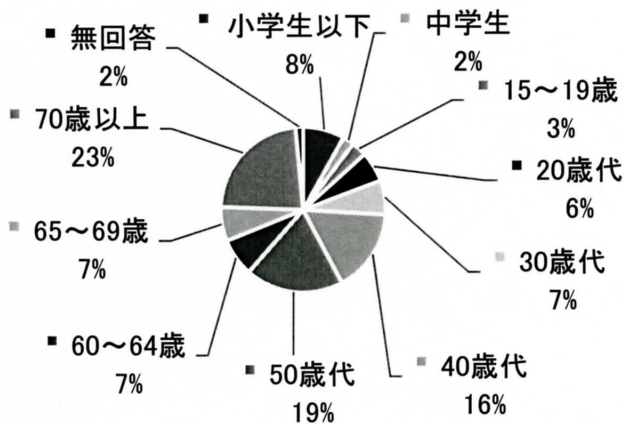
Q 1 性別



選択肢	回答数
男	84
女	45
無回答	5
計	134

複数回答者 1 名

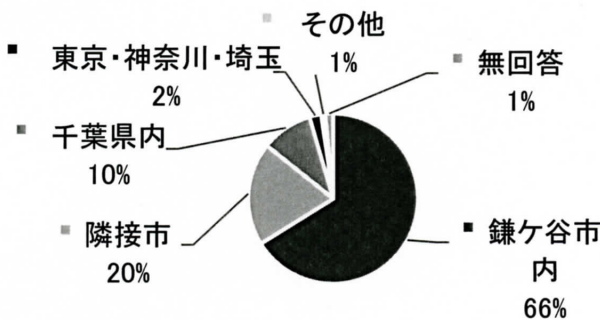
Q 2 年齢



選択肢	回答数
小学生以下	11
中学生	3
15~19歳	4
20歳代	8
30歳代	9
40歳代	22
50歳代	26
60~64歳	10
65~69歳	9
70歳以上	31
無回答	2
計	135

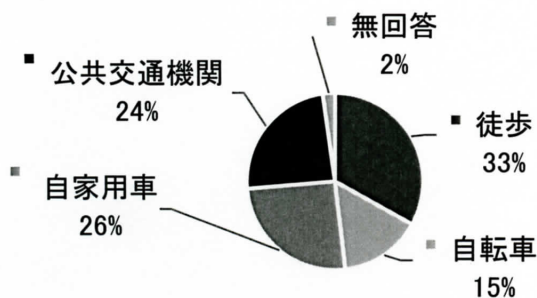
複数回答者 2 名

Q 3 居住地



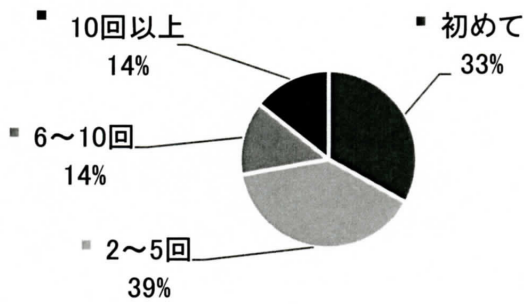
選択肢	回答数
鎌ヶ谷市内	88
隣接市	26
千葉県内	13
東京・神奈川・埼玉	3
その他	1
無回答	2
計	133

Q 4 来館方法



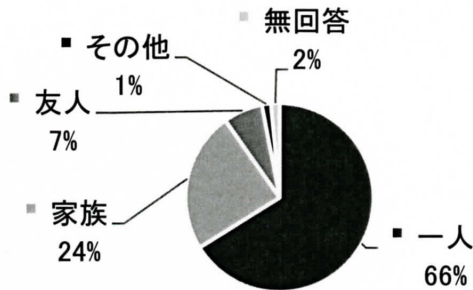
選択肢	回答数
徒歩	44
自転車	20
自家用車	34
公共交通機関	32
その他	0
無回答	3
計	133

Q 5 来館回数



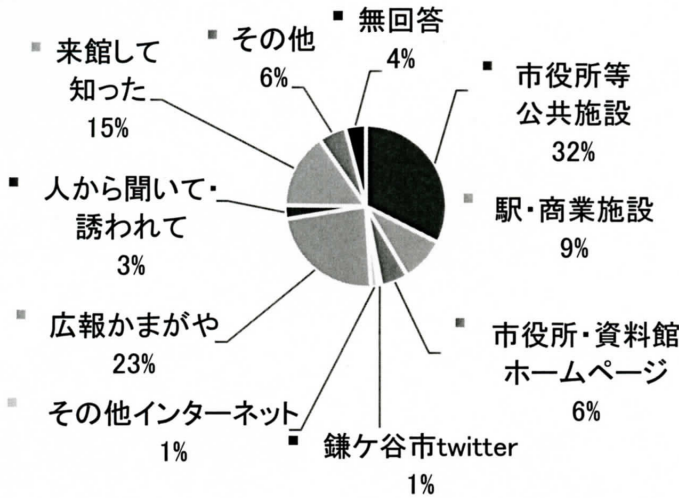
選択肢	回答数
初めて	44
2~5回	52
6~10回	18
10回以上	19
無回答	0
計	133

Q 6 来館の同行者



選択肢	回答数
一人	88
家族	32
友人	9
その他	2
無回答	2
計	133

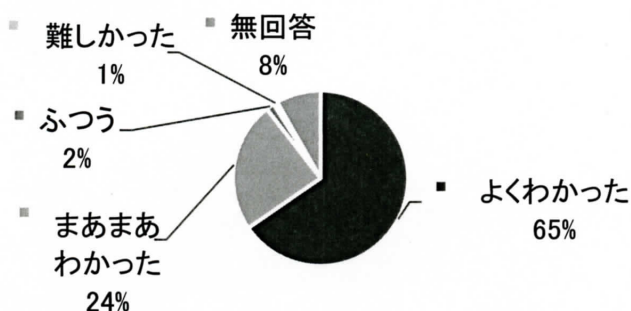
Q 7 展示を知った方法



選択肢	回答数
市役所等公共施設 (ポスター等)	47
駅・商業施設 (ポスター等)	13
市役所・資料館ホームページ	8
鎌ヶ谷市 twitter	1
その他インターネット	2
広報かまがや	34
Ciaoなど情報誌	0
人から聞いて・誘われて	4
来館して知った	22
その他	8
無回答	6
計	145

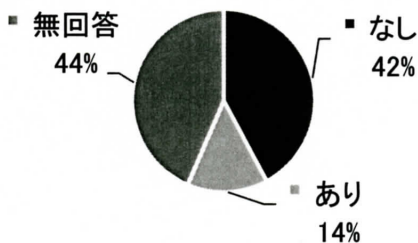
複数回答者 10 名

Q 8 展示のわかりやすさ



選択肢	回答数
よくわかった	87
まあまあわかった	32
ふつう	2
やや難しかった	0
難しかった	1
無回答	11
計	133

Q 9 詳しい説明が欲しい資料



選択肢	回答数
なし	56
あり	19
無回答	58
計	133

自由記入欄

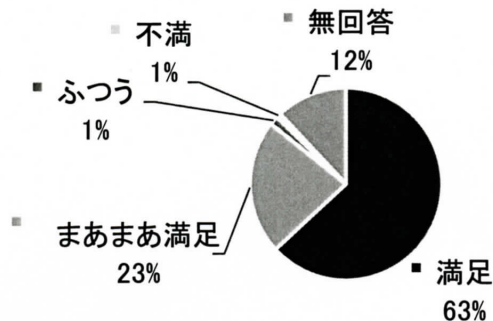
- ・展示室がせまいので仕方がないかと思いますが、人口・産業別の人口など50年でどう変化したかのグラフなどがあってもよいのではないかと思います。
- ・6-19モクセイ配布：市の木がモクセイになった理由が書いてあると良かった。
- ・大字毎にまとめる手もありかなと。いろいろな切り口が可能ですね。
- ・鎌ヶ谷市全図：1971年にスポットをあてているとはいえ、時系列で補足が欲しかった。
- ・きめこまかな分かり易い説明で、大変参考になり、来て良かったと、感謝して居ります。
- ・①上のかいのなん年かをおしえてください。②ふりがなをふってください。
- ・昔の商店街の様子などを知りたい。
- ・昭和の景観：現在の写真もあり、わかる場所もあったが、よくわからなかったところもあるので。
- ・初富、佐津間…と書いてあるが、位置がピンとこない（西道野辺在住）。
- ・駅周辺の開発（特に新鎌ヶ谷駅付近）：70年代、80年代、90年代、2000年代の写真。
- ・学校日誌：今はない宿直についてもっと知りたいと思いました。どんなことが日誌に書かれていたのか知りたいと思いました。
- ・もう少し古い時代の資料があってもよい・近代なら、行われたイベントの歴史なんかがあってもよい
- ・歴史資料：よみにくい字がたくさんあった。
- ・写真：地図と矢印を付け加えるともっとわかりやすいかと思います。
- ・写真の説明に何年であるか書いてほしいです。
- ・全体にやや字や写真が小さいと感じました。
- ・市全図：市制当時と現在を対比したところ、林地・田畑も含めて。
- ・各交差点の地図等大きな地図を用意して各場所を番号表示などしていただくと場所が分かり易かった。
- ・闘争の資料：闘争がなんのことがよくわからなかったこと。絵が学生の書いたようなものだったが、学生同士のも闘争なのか、不思議なので気になった。

Q10 一番印象に残ったもの、気になった資料

市公文書（市になった時の県知事の「指令」の文書）/市になったころの鎌ヶ谷/市役所看板/写真全般（現在と対比してあるもの）/駅の写真/町役場、鎌ヶ谷駅/南初富や軽井沢までの地図/過去の市内の写真/まつひだいようちえんのしゃしん/あわのほいくえんびっくり/1971年頃の小学校・中学校の様子/鎌高建設の写真/鎌ヶ谷市役所の看板/今の図書館のヒマラヤスギが旧庁舎時代も象徴的存在だったことが印象に残りました。/昔の学校の様子/1971年当時の写真と今の様子/歴史公文書/昔の写真の数々/鎌ヶ谷の歴史本～昭和・平成～/町立学校の看板/鎌ヶ谷市内の駅前/交通戦争/船取線関係の写真全般/学び舎の気憶、手書きの文書/写真（住宅が立つところも変わるのかと）/選挙の看板がたくさんある写真/かんぱん、キャプション、写真全部/鎌ヶ谷町南初富・栗野・佐津間・軽井沢明細図/S45当時の大きな地図/階段横のカラー写真展示/パノラマ写真/鎌ヶ谷高校に関する資料/園児募

集や住宅売出しのチラシ、ガリ版(?)の臨時総会のお知らせ等 とてもなつかしいような気持ちになりました。ノスタルジー♥的な/昭和の景観/鎌ヶ谷市の50年、鉄道。/電車の国てつと、(むかしの)えきと、ほいくえんと、国道。/7-24鎌ヶ谷駅前通りより見た東武鉄道野田線鎌ヶ谷駅と商店(7月)/鎌ヶ谷市の住宅地図(2枚)/船取線、木下街道の変わりよう!/鎌ヶ谷中新聞/9. 鎌高誕生/1-35ポロ橋 藤ヶ谷飛行場への連絡線とその跡地について調べているので参考になりました。/鎌ヶ谷木下街道について/鎌ヶ谷高校工事現場/市内全域の航空写真及び市内明細図/当時の小学校の写真/「おめでとう鎌ヶ谷市」小中学生の作文/「鎌ヶ谷市役所」の看板

Q11 企画展の満足度



選択肢	回答数
満足	84
まあまあ満足	30
ふつう	2
やや不満	0
不満	1
無回答	16
計	133

自由記入欄 (満足度の理由等)

- ・当時の写真と現在の写真があり、どう変化したかがとても分かりやすい。市制になった公文書もあり、興味深い。
- ・50年前の様子が良く分かった。
- ・多くの写真がはじめて目にするもので、知らなかった事を沢山知れたから。
- ・昔の光景が思い出せて懐かしかった。
- ・今日の下地に何があるのか、あったのかということに突きあたったこと。
- ・今後何かと比較して、もっと昔と今を勉強したい。
- ・古い写真と現在の写真を並べて展示しており、大変わかりやすく、興味深かった。
- ・今の写真と昔の写真がとなりに展示されているので、場所がよく分かりました。
- ・当時の写真がたくさん見られてよかったです。
- ・鎌ヶ谷に住んで20年なので、昔の鎌ヶ谷にびっくりしています。
- ・S60(1985年)に都内から転居してきましたが、子どもが5才、2才の時なので、移り変わりがよくみえました。
- ・当時の写真があったのでわかりやすかった。
- ・書籍などの活用も含めて、鎌ヶ谷市の歴史を詳しく知れたからです。起きた事とその背景を知るこ
- とが出来るのはとても楽しいです。
- ・自身が働いている場所だという事もあって、よく理解できた。
- ・昔の写真が多くて良かった。
- ・当時の写真と現在の様子を対比してみることが出来てよかった。まず、鎌ヶ谷が市政50年とは知らなかった(気付いたら市だった)。
- ・写真で移り変わりがよくわかりました。・手書きの文書が味わい深かったです。
- ・昔と今の写真の写り変わりがよかった所。
- ・今、昔の写真が展示されていたこと。
- ・パンフレット等は電子データとして、中も閲覧できるとさらに面白そうです。
- ・写真で新旧対比、これは面白いです。
- ・昔、初富駅に買い物に来ていたので、なつかしい写真が見られて昔を思い出しました。
- ・今と昔の写真を見比べる事ができてよかったです。
- ・きになっていたものがここにきてわかった。
- ・個人的に建物や街並み、地形に関わる資料を見たかった。
- ・私は40数年前に鎌ヶ谷高校に入学し、3年間野田市から通学しました。今日の展示で、鎌ヶ谷高校ができた経緯を知り、とても勉強になりました。私

が通った頃は昭和57年前後でしたが、高校を写した当時の写真には、私の学生時代と同じ風景が見られました。街の様子は様変わりしましたが、昔の状況をしのぶことができ、感無量です。

- ・市制が定められた頃の状況が理解された。
- ・ぼくは社会がすきだから。
- ・自分がいっていた鎌ヶ谷ほいく園となつかしい、電車（国てつ）。母→昭和46年は自分が生まれた年ですが、すでに印刷技術や字体（フォント）、デザインなどが今と変わりなく確立されているのに驚きました。
- ・1つ1つの展示物に説明が細かくのっけていてよかったです。また、鎌ヶ谷が町だった時のことが知れておもしろかった！！
- ・鎌ヶ谷市内の変わりようがよく分かった（都市化していく様子）。
- ・鎌ヶ谷の発展を写真で展示してくれていたのも、当時の景色を知らなくても視覚的に分かりやすく

感想・自由記入欄

- ・大変良かった。もっと写真を集めてまたやってほしい。
- ・市制施行と鎌高の設立とが関連していたとは知らなかった。
- ・出来得れば、大きな会場で更に多くの展示が可能であれば良かったですね。鎌高祭が工事途中の校舎を背にしている点がシュールです。
- ・先生方の日記も残っており、びっくりしました。
- ・昔は森や林が多かったのに、今の発展には驚きました。鎌ヶ谷大仏駅に入るとき、両側に線路があって、その間をホームに向かっていくのを思い出しました。
- ・生まれた時から鎌ヶ谷に住んでいるので、昔の街の風景が懐かしかったです。
- ・ちょうど私が大学を卒業、就職した頃、鎌ヶ谷が市になったなあと思い、当時の鎌ヶ谷の様子が分かった。
- ・精工舎通りのS字坂、鎌ヶ谷駅前の「ビッグコバヤ

て面白かった。

- ・地元に住んで45年になりますが、地元の歴史を知りませんでした。
- ・母校の昔の姿を初めて見ることができました。また企画して下さい。ありがとうございました。
- ・私が生まれる直前の市内の様子がわかり、子供の頃の風景と重なる部分があり、懐かしかった。
- ・広く全時代にわたって、この地域のくらしや発展過程がわかりとてもよかったです。
- ・50年の歩みがよく知れました。“町”だった頃の様子がよくわかりました。
- ・現在の写真とどちらの方向に何があるかなどくわしく説明されていたのがよかったです。写真の豊富なところが大変よい。
- ・写真が多くあり、当時と今との比較ができたのは面白かった。
- ・写真だと視覚的に分かり易くて良いと思う。キャプションの解説もていねいで良かった。

シ」スーパーに買物に行くとき往復した道、平らな住宅地で生活しているのに、どうしてこんなに起伏が多い道なのだ？と重い荷物を下げて通ったことを思い出します。

- ・「市の木の引換所」が当時、たくさんで植えられていたんだのがわかりました。我が家は子どもの誕生の時いただき、未だにいい香りで咲いてくれています（30年前）。
- ・昭和51年に引っ越してきましたが、東武鎌ヶ谷駅の改札（入り口）にゲタ箱があったのがなつかしく思い出しました。
- ・50年前の生活が、わかりました。
- ・50年前ではないですが、新京成線初富駅、最近まであの駅舎でした。日中本数が1時間当り、2本しかない時がありました。不思議な感がしました。
- ・三橋記念館の外のスロープをすべり台のようにして遊んでいました。
- ・昔の写真を見てなつかしくなりました。

- ・船橋市丸山在住なので、親しみをもってみられました。学校資料や組合資料など、他地域で注目されている資料が展示されていて、さすがよくみているなと思いました。
- ・私の青春の数ページは鎌ヶ谷の中にあります。なつかしい思い出をありがとうございました。
- ・れんたいきょうきゃくの写真は、ぼくの小学校のつうがくろだから。
- ・私の母も小学生・中学生の時はこんな感じだったのか。と思いながら見た。母がいつも、昔の家の事を、今は道路になっているけれど。など話してくれていた。だが、想像ができなかったため今回見られて本当によかったと思う。
- ・20年ほど前に転勤に伴い、引越して来ました。そのころからもずいぶん変わっていますが、今回改めて、目覚ましい発展におどろきました。昔の写真だけではなく、現在のカラー写真を添えていただいたことで容易に比較できて、見ていて楽しかったです。この企画展を見たくて、初めて来ました。また、時間を見つけて、来ようと思います。ありがとうございました。
- ・当時の写真と今の写真が比べられるのが良かった。
- ・鎌高がプレハブでスタートしたことは、ニュースにはなったと思いますが、忘れていました。現在と当時の写真対比は、そうだったと思うことがいっぱいです。町立小学校から市立小学校になり、

- 指導要録の住所欄にゴム印を押印して訂正したこと思い出しました。
- ・コロナ対策で学芸員によるトークがないのが残念。市制60周年など次の機会（コロナ終息後）でトークの復活をお願いします。生きた解説が聞きたいです。
- ・鎌ヶ谷駅周辺の発展など、おもしろかったです。
- ・今までの歴史を作って下さった方と、若い世代が上手く交差するとよいですね。
- ・とても子どもたちの作文が、すなおで、当時の鎌ヶ谷を表現していて、よくわかります。作文をのせてくれて、ありがとう!!
- ・自分が子供の頃、この地域がどんなだったかわかった。
- ・生まれてからすでに「市」として出来上がっていたため、町→市への道のりがこんなに長いものとは思わなかった。鎌高が市への一つの条件になっていたとは思わなかった。
- ・当時の家の位置が大きな地図に載っていたよ!! (私は小かったのでよくおぼえていないけど)
- ・1971年の時点で鎌ヶ谷を切り取って見せることによって、鎌ヶ谷だけではなくその時代の日本が持っていた雰囲気も表れていて面白いと思った。写真を見る事によって1971年と2021年の違いを感じられるのが良かった。機会があれば今回展示されなかった別の写真も見てみたいと思った。

5 新資料展示

令和3年度新資料展示

【新発見! 鎌ヶ谷のたからもの

～文化財に親しもう～】

場所：郷土資料館 1・2階展示室

期間：令和4年2月12日～5月29日

(86日間 683名入場)

令和2年度に市が発掘・調査した埋蔵文化財と、郷土資料館が発見・整理した歴史・民俗資料の主なものを展示しました。展示品の多くは、初めて公開しました。

令和2年度に調査・発見された新資料展示
新発見! 鎌ヶ谷のたからもの
 ～文化財に親しもう～

道野窪村に埋けられた高礼(五徳の陶器)
 慶応4年(1868) [新発見文化財]

中沢良器出土の瓦器
 縄文時代後期

セムロイド製の筆箱
 昭和29年(1954)

真空管ラジオ
 昭和30年代(1955-65)

白磁磁器製茶碗
 昭和30年(1906)以降

白磁磁器
 太平洋戦争中
 (1941-45)

令和4年
会期 2/12(土) ▶ 5/29(日)
 ※会期：毎週月曜日、2/23、3/22、4/20、5/19-5

郷土資料館 2階展示室
 開館時間 午前9時～午後5時
 郷土資料館 1-8-31 ※入場は午後4時45分までにお申し込み下さい

入館料 無料

主催：鎌ヶ谷市郷土資料館 FAX 047-443-4302
 E-Mail: kyoudo@city.kamagaya.chiba.jp
 連絡先：TEL 047-445-1030 HP https://www.city.kamagaya.chiba.jp/kyoudo/kyoudo_2/index.html



展示内容

◆埋蔵文化財＝中沢貝塚・木戸脇貝塚・大木戸貝塚
(中沢)などから出土した遺物、遺跡の写真パネル、

中沢貝塚の貝層剥ぎ取り断面

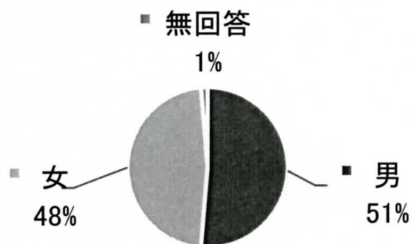
◆歴史・民俗資料＝市内で発見・調査した明治・大正・昭和・平成時代の歴史資料(ふすまの下張り含む)、民俗資料(民具)の現物、市域を撮影した写真のパネル

◆令和2年度に郷土資料館へ移管された市歴史公文書

◆令和3年度に寄贈いただいた市指定文化財旧道野辺村の高札(慶応4年(1868年)「太政官布告」(五榜の掲示))

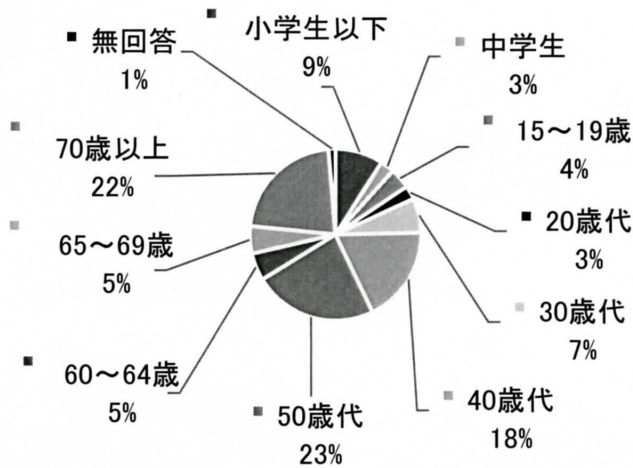
アンケート結果

Q 1 性別



選択肢	回答数
男	39
女	36
無回答	1
計	76

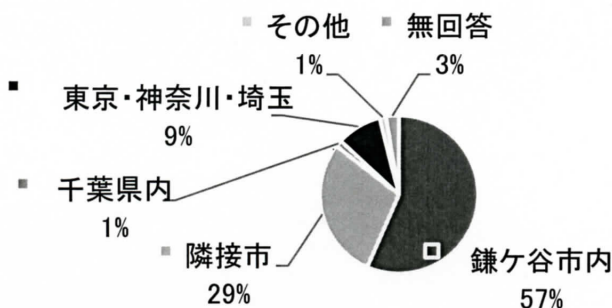
Q 2 年齢



選択肢	回答数
小学生以下	7
中学生	2
15～19歳	3
20歳代	2
30歳代	5
40歳代	14
50歳代	18
60～64歳	4
65～69歳	4
70歳以上	17
無回答	1
計	77

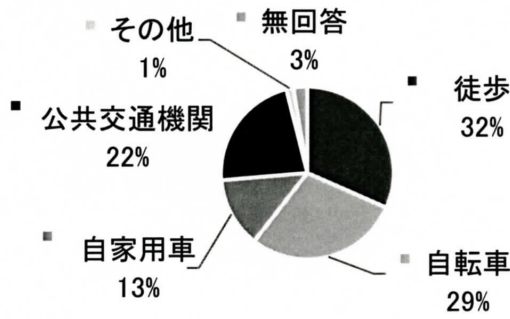
複数回答者1名

Q 3 居住地



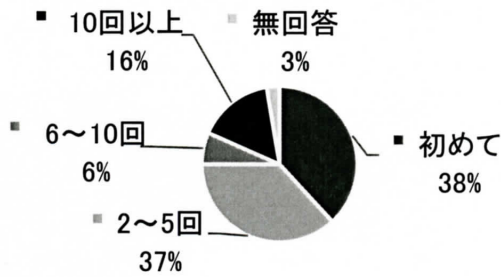
選択肢	回答数
鎌ヶ谷市内	43
隣接市	22
千葉県内	1
東京・神奈川・埼玉	7
その他	1
無回答	2
計	76

Q 4 来館方法



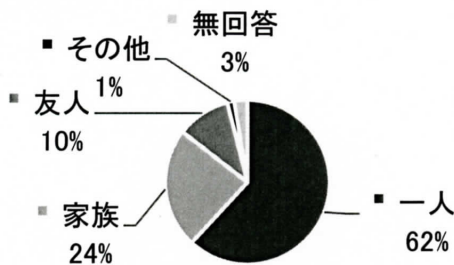
選択肢	回答数
徒歩	24
自転車	22
自家用車	10
公共交通機関	17
その他	1
無回答	2
計	76

Q 5 来館回数



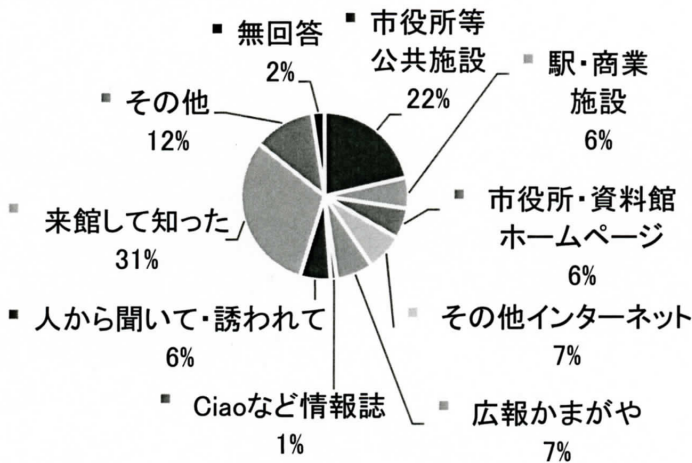
選択肢	回答数
初めて	29
2~5回	28
6~10回	5
10回以上	12
無回答	2
計	76

Q 6 来館の同行者



選択肢	回答数
一人	47
家族	18
友人	8
その他	1
無回答	2
計	76

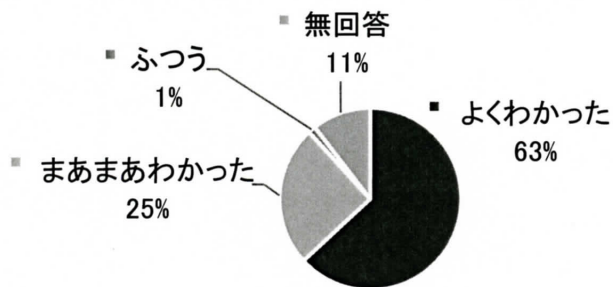
Q 7 展示を知った方法



選択肢	回答数
市役所等公共施設(ポスター等)	18
駅・商業施設(ポスター等)	5
市役所・資料館ホームページ	5
鎌ヶ谷市 twitter	0
その他インターネット	6
広報かまがや	6
Ciaoなど情報誌	1
人から聞いて・誘われて	5
来館して知った	26
その他	10
無回答	2
計	84

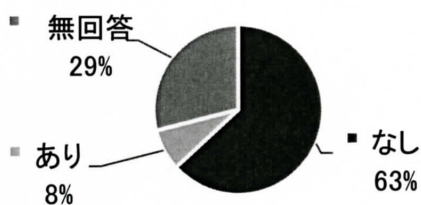
複数回答者 7名

Q 8 展示のわかりやすさ



選択肢	回答数
よくわかった	48
まあまあわかった	19
ふつう	1
やや難しかった	0
難しかった	0
無回答	8
計	76

Q 9 詳しい説明が欲しい資料



選択肢	回答数
なし	48
あり	6
無回答	22
計	76

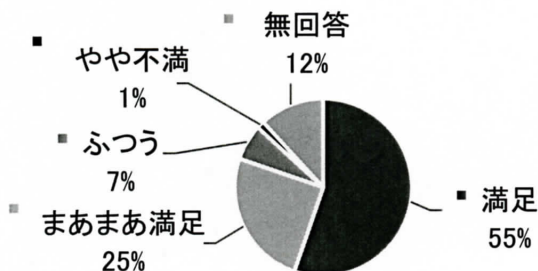
自由記入欄

小金谷春嶺：作者について／中沢地区：土器／土製耳飾り：交易品ですよ？／算盤：下5つの球の計算の仕方について説明が欲しい。／ジャー／講について

Q10 一番印象に残ったもの、気になった資料

異形台付土器／「北初富の三峯講」「煙管（きせる）」／「下張り文書」襖から出てくるのがおもしろい！／ふすまの下張り・中沢貝塚の耳飾り／なじみのあったオレンジカードが展示されていて、いつの間にか無くなっていったよなと思いました。／チャー／土器／色々な道具／鎌ヶ谷の講／縄文のもの／遺跡出土品／お金／ラジオ・ジャー／土製耳飾り／襖文書／マホウビン、セルロイド／靴下更生器／貝塚剥ぎ取り標本／本物の人骨展示／炊飯ジャー（チャー）／カイソウハギトリヒョウ本／民俗資料・ジャー／家庭経済心得絵本／当時の”牧”の状況／古い家電／戦時中のもの／戦後すぐの小中学校の集合写真／北初富の三峯講／ふすま絵／鎌ヶ谷の開墾事業／古いお金の展示、鶴の絵／小金谷春嶺『鶴』／小金谷春嶺の絵画、古い子どもの服／家庭経済心得絵本／栗野の講が今でも続いている写真！／講や土器／小金谷春嶺の作品2点／昭和そろばん／初富の商店で使用されていた算盤②

Q11 企画展の満足度



選択肢	回答数
満足	42
まあまあ満足	19
ふつう	5
やや不満	1
不満	0
無回答	9
計	76

自由記入欄（満足度の理由等）

・鎌ヶ谷の歴史が分かり、おもしろかったです。

・社会のふくしゅうとして来てとても楽しかった。

- ・貝塚の場所、また発掘の写真が分かりやすく、「白い貝」のある所がはっきり分かった。
- ・いま習っている社会の授業を知れた（同じ所をやっているから）。
- ・よく集めて下さり参考になりました。
- ・もう少し多くの展示品があれば良かった。
- ・昔と今の比較展示等もあり、面白い。
- ・子供が昔の電気製品を見られて良かったようです。
- ・地元が知れてよかった。
- ・個人のクラス写真もとても興味深くおもしろかったです。
- ・”耳飾り”の実物大のものを見た。
- ・出土遺物が出る事は大変古くから人が住んでいたという事で、感心しました。
- ・説明が丁寧だった。時代ごとに区分されていて分かりやすい。
- ・レコード、オレンジカード、くつや服など、知っているようで詳しくなく、説明をよんでそーだったのか！と分かることができました。
- ・船橋市域とのかかわりをうかがえて、勉強になりました。

感想・自由記入欄

- ・50年前のレコードも歴史を伝える物になるとは、自分の生きてきた、また、見、聞きしたもので、「ふしぎな」感じです。でも、なつかしく見させてもらいました。ありがたいことです！！
- ・こちらへは小学生の時に本当に良く来ていたので、とてもなつかしいと思いながら拝見させていただきました。私が歴史好きになった原点の場所だと思います。新たにオリンピック関連資料も追加されていて、私も仕事でオリンピック関連に携わっていましたが、鎌ケ谷市の動きは知らなかったのので事後ながらも親しみを感じました。鎌ケ谷市の宝物をこれからもずっと大切に保管し続けていただけたら嬉しいです。また来ます!!ありがとうございました。
- ・授業で知らなかったことも学べた。
- ・これからも企画展を期待しています。
- ・旧石器時代から現代まで切れ目のない展示がなされていて、特に近現代の展示が充実していることに感服致しました。いずれもっと広い場所で「歴史博物館」として展示がおこなわれるようになると思います。
- ・毎回、工夫された展示を拝見するに当り職員の方々の努力と熱意に感動致しております。
- ・鎌ケ谷の歴史が学べて、良かったです。
- ・家族経済心得絵本が面白く、資料として、コピーが欲しかった。大変分かり易く、昔から無駄にしない生活の知恵をこれからも引き継いでいく世の中であって欲しい。
- ・展示品とともに写真があると良かったかも。
- ・八欧電気は八欧電機でなかったかな、また呼び名は「やおう」とふりがなになるが、みな「ヤオ」と呼んでいたと思います。
- ・展示品が身近な物でよかった（あまり高価でないもので、あまり紹介されてない）。
- ・「鎌ケ谷のあゆみ」を再販して欲しいです。
- ・鎌ケ谷市に松尾芭蕉、渡辺崋山など歴史に名を残した偉人たちが訪れていたことは大変驚きました。またこれほどの膨大な資料があったことに鎌ケ谷市の深い歴史を感じました。
- ・鎌ケ谷の歴史を感じた。もっと目立つ場所にあれば、色んな人に見てもらえると思う。
- ・とてもわかりやすい展示でした。今でも講がつづいていることに驚きました。鎌ケ谷のこういった講について深く知りたいと思いました。
- ・80年代のものは見たことあり、家にもあったものなので、笑ってしまったが面白かった。
- ・襖の下張りから貴重な文書が出てくる過程を知る事ができて面白かった。昔は記念品として算盤を贈る事もあったというのが意外だった。

6 教育普及活動

【郷土資料館セミナー】

「東葛の近・現代」

県北西部に位置する東葛飾地方。その歴史を学ぶシリーズの最終年は、明治・大正・昭和の時代の興味あるトピックスについて、専門の研究者からお話いただきました。最も年代による変化の大きかった近・現代の東葛飾地方でどのような歴史模様が展開していたのか、学びました。

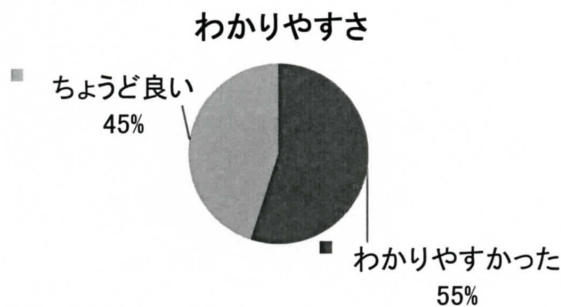
場所：図書館3階集会室



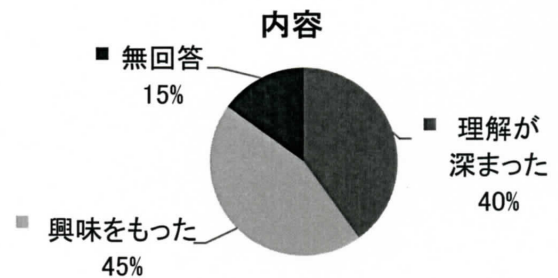
- ① 「明治時代前期の木下街道」
講師：村越博茂氏（木下まち育て塾副会長）
〈12/5〉（27名）
- ② 「常盤平団地 60年の生活史」
講師：青木俊也氏（松戸市立博物館学芸員）
〈12/12〉（17名）
- ③ 「鈴木初五郎と家族の日露戦争」
講師：鳥塚義和氏（柏市史編さん委員会参与）
〈1/7〉（17名）
- ④ 「普選はじめて物語
～1928年第1回普選と東葛飾郡～」
講師：車田忠継氏
（二松学舎大学附属高等学校教諭）
〈1/9〉（17名）

参加者の感想

① 「明治時代前期の木下街道」

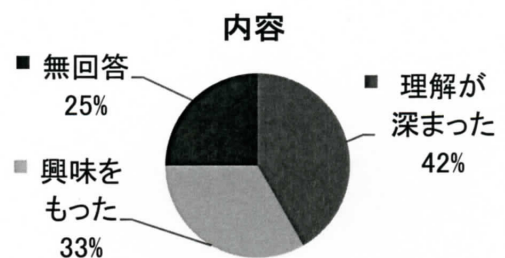
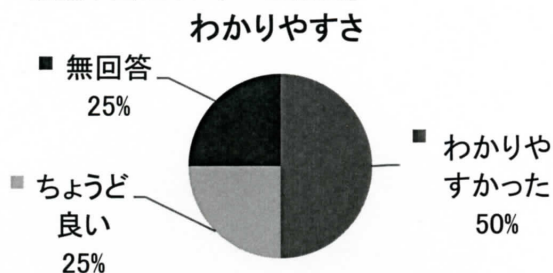


- ・利根川の舟運について知ることができた。
- ・史料の収集・調査・研究にさいた時間が想像できた。研究成果のまとまったものとしての発刊が望まれる。
- ・とても参考になりました。
- ・木下街道の歴史がよくわかりました。



- ・生まれそだった鎌ヶ谷をあまり知っていないことに気づいた。もっと知りたいと思った。
- ・木下街道は物流の要と思っていました。大変参考になりました。
- ・先生の熱意と立野さんの知識の深さにも感動しました。今後も期待しています。

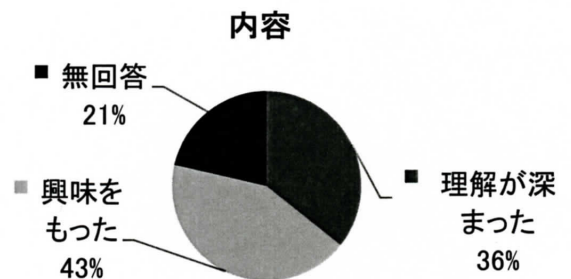
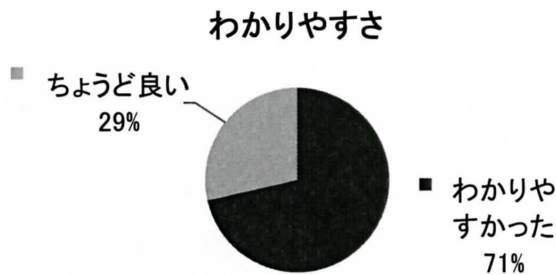
② 「常盤平団地 60年の生活史」



- ・団地生活を経験した事がないので興味深く感じられた。
- ・マスクのせい、語尾等が聞き取りづらかった。時間配分が十分でなかった感があります。
- ・とても勉強になりました。どうもありがとうございました。
- ・昭和 30 年代の大規模団地の成立過程が興味深かった。

- ・興味深く勉強させて頂きました。
- ・どこかの地域でスターハウスが文化財になっていました。建物としての魅力にも興味がわきました。先生が 1 つのことに長年たずさわって研究されていることに尊敬の念をいただきました。
- ・団地も面白いですね。これからどう展開してゆくのか、興味深いです。

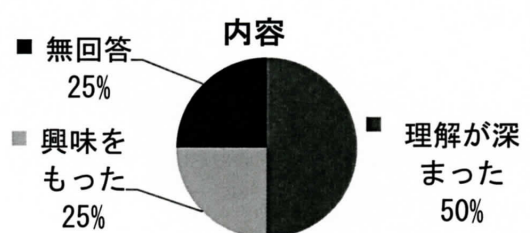
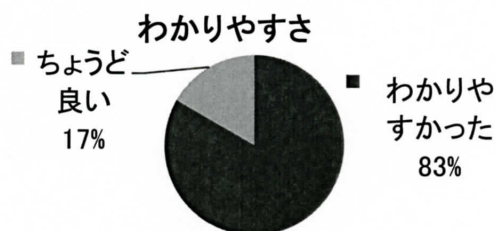
③ 「鈴木初五郎と家族の日露戦争」



- ・とても素晴らしい講座でした。ありがとうございました。
- ・史料の発見され方が衝撃的、適切な研究者の手に渡って本当によかったと思った次第です。
- ・日露戦争が身近に感じられました。ありがとうございます。
- ・軍事郵便について少し分かって、良かったと思います。
- ・日露戦争の全体の動きが映像で説明を受けとても良くわかりました。今後関連の書物を読んだ時に参考になると思います。戦争のむざ

- んさを改めて感じました。
- ・資料などおもしろく興味を持った。
- ・これが個人・民衆レベルの戦争であること、生々しいミクロの資料から読み取れる戦争の実態であることを理解できた。
- ・中高を通じ、また日本史でも世界史でも、明治・大正期は授業で余り取り上げられない期間であり、且つ戦争という事柄の性格上、日清・日露戦役の詳細は殆ど学習の機会がなく、不明な点が多いところの説明であり、初見、初耳が多々あり、役に立ちます。

④ 「普選はじめて物語～1928 年第 1 回普選と東葛飾郡～」



- ・とても勉強になりました。又の機会をお待ちしています。
- ・資料・史料共に詳細で興味深く拝聴でき、再

- 度読み込んでみたい。政治史研究の課題については、興味深い。100 年近く前も選挙違反は現在とあまり代わらない。

- ・選挙の裏面の話が特におもしろかった。
- ・川島正次郎に関連した話がおもしろく興味がわいた。
- ・戦前の東葛地域の選挙の様子が少しわかり有意義でした。
- ・とてもわかりやすかった。

- ・理解が深まった。
- ・千葉県出身ではないので千葉の議員にはなじみがありませんでしたが、講演の内容はとてもおもしろかったです。
- ・テンポがよく、資料の指摘も適切で、理解が容易。

【歴史講演会】

「縄文人は何を食べていた？！」

～骨から探る縄文人の食生活～

鎌ケ谷市域に暮らした縄文人が何を食べていたのか、実際に調査分析に関わった古人骨分析の第一人者である専門家に解説していただきました。

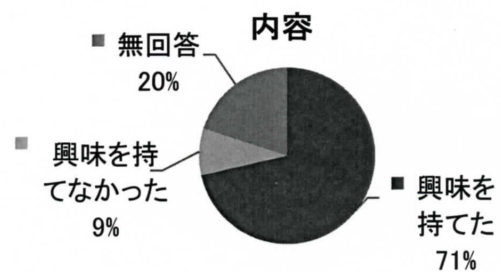
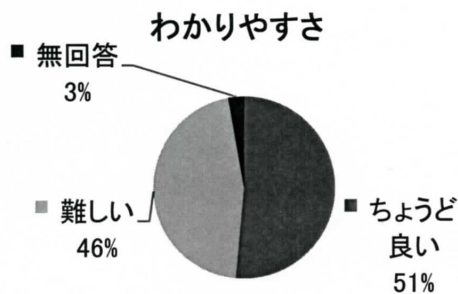
場所：中央公民館 集会室

講師：米田穰氏（東京大学総合研究博物館教授）

（11/26）（51名）



参加者の感想



- ・鎌ケ谷にある中沢貝塚について興味があった。たくさんの貝は何処から採集して来たのかという疑問が少しわかりました。
- ・化学記号は分かりませんが全体的にちょうど良い。貝塚からだけではなく、骨から、どうやって、縄文の人の食物が分かるのか、科学と考古学という結び付きも面白いです。現代人も、環境を受け入れて、シンプルな食スタイルにしたら…とも思ってしまいます。謎がまだまだあることも、さらに興味深い。
- ・縄文人の生きた時代にロマンを馳せた豊かな2時間ありがとうございました。帰ってから、夫婦の会話の種が弾みそう。

- ・講師の話は具体例が示されて理解できた。
- ・難易度については理解出来たことと良く判らなかつたこと両方ありました。2部の講義は大体わかりました。
- ・同位体を用いた分析に興味を持てた。
- ・素人に説明するには、もう少し初歩的な解説が良かったかな？
- ・大学の講義の様で難解だった。講演会のタイトルと講演内容がずれていた印象⇒素人向けでない。
- ・少し難しい。大変興味を持てた。
- ・とても楽しい学びの時間でした。有難うございました。

7 学芸員講師派遣

月日	派遣先	内容	場所	受講者数
7/14	市立北部小学校	4年生社会科授業「牧のおわり」	北部小学校各教室	54
11/10	市立北部小学校	6年生キャリア教育「学芸員の仕事」	北部小学校体育館	50
1月～	千葉県生涯大学 東葛学園	令和3年度千葉県生涯大学オンライン学習支援 「鎌ヶ谷の歴史について」	オンライン	100
2/3	市立中部小学校	3年生社会科授業「見てみよう！古い道具と むかしの暮らし」	中部小学校各教室	122
2/16	市教育委員会	勉強会「市内小学校の歴史」	本庁第4委員会室	4
2/21	市立北部小学校	4年生社会科授業「きょう土を出てかつやくし た人、きょう土に来てかつやくした人」	北部小学校各教室	54
合 計				384

8 資料閲覧実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1	2	2	7	1	1	4	10	6	6	3	0	43

9 収蔵資料の利用

期日・期間	資料名	利用者	利用内容	種類
4/1～ 3/31	林跡遺跡出土遺物	県立中央博物館	常設展（通年貸出）	展示
5/15～	「田中藩江戸家老日記」紙焼き	鎌ヶ谷古文書の会	学習テキスト	資料
6/7～ 3/15	中沢貝塚出土遺物（異形台付土器、人面付土器）	財団法人千葉県教育振興財団	令和3年度出土遺物公開事業「らくがく縄文館」（市川：7/24～9/12、八千代：10/16～12・5、袖ヶ浦：1・15～2・27	展示
6/25	市内鉄道駅画像データ	千葉商科大学 朽木ゼミ	『とことこ鎌ヶ谷3』に掲載	掲載
8/19～ 8/21	令和3年度企画展写真パネル	日本ハムファイターズタウン	鎌ヶ谷デー「50周年記念行事」（8/21）で展示（2Fプロモーションブース内）※約250名が観覧	展示
9/18	第二中学校関係歴史資料・写真画像データ	市立第二中学校50周年記念式典実行委員会	50周年記念誌『Road to the future』（10/30発行）に掲載	掲載
10月	写真画像データ	千葉商科大学	連携事業及び在学生卒論資料として利用	資料
10/14	井草橋・新橋写真画像データ	流山市立博物館友の会	『東葛流山研究』第39号に掲載	掲載
10/26	東京パラリンピック聖火の横断幕 ほか	市企画政策室	オリンピック関連展示	展示
11/1～ 11/5	令和3年度企画展画像データ	県立鎌ヶ谷高校	創立50周年記念式典ミニ展示 ※在校生960名（320名×3学年）、来賓約50名などの合計約1,100名が観覧	展示

11/16	昭和46年の議会・選挙写真（広報移管写真）、『市議会だより』第1号画像データ	市議会事務局	『鎌ケ谷市議会だより』第196号に掲載	掲載
11/15	写真パネル（市制施行50周年記念展示関係）	市広報秘書課	市制施行50周年記念セレモニー（11/15）	展示
11/26～ 12/28	写真パネル（市制施行50周年記念展示関係）	市商工振興課	にぎあい広場で展示（11/28）※約250名が観覧	展示
12/13～ 12/24	写真画像（広報移管写真昭和46年中の船橋信用金庫関係）	東京東信用金庫鎌ケ谷支店	60周年記念来客向け店舗内展示	展示
1/7	郷土資料館収集文書Ⅲ（石井家関係文書）	個人	翻刻	講座
1/9	石井家文書	個人	講座準備	講座
1/25	広報移管写真画像データ（市役所看板付け替え）	NPO法人千葉文芸フォーラム	『言の葉ひろ場』第21号に図版を使用した記事を寄稿	掲載
1/29	広報移管写真画像データ	鎌ケ谷市子ども会育成会連絡協議会	鎌ケ谷市子ども会育成会連絡協議会機関紙『なかま』令和4年春号に掲載	掲載
1/31	所蔵歴史資料・写真画像	北総線研究サークル「高砂第一工廠」	北総Ⅱ期線開業30周年記念誌『北総線のひとりだち』に掲載	掲載
2/6	『野馬のいた風景』使用図版画像データ（『成田名所図会』、房総の牧分布図、中野牧範囲）	メトロポリタンプレス	『馬ライフ』3月号に掲載	掲載
3月	市内小学校写真（昭和40～50年代）	鎌ケ谷市子ども会育成会連絡協議会	鎌ケ谷市子ども会育成会連絡協議会機関紙『なかま』令和4年春号に掲載	掲載
3/16	中沢貝塚貝層はぎ取り断面パネル（画像・映像）	きらりホール	画像・映像を第5回かまがや市民創作ミュージカル「貝がら山の桜さま」（3/26・27）の舞台設営素材として利用	展示

10 市内 歴史・民俗資料調査

月 日	調 査 内 容	調 査 先	調 査 者
4/25	市内個人宅	鎌ケ谷	学芸員1名
5/1	市内個人宅	郷土資料館	学芸員1名
6/6	市内個人宅（鎌ケ谷）	郷土資料館	学芸員1名
9/2	山口豊専絵画	初富	学芸員1名
9/30	南初富 子安講資料	南初富	学芸員1名
10/8	オルガン（昭和40年代使用）	東初富	学芸員2名
10/9	市内個人宅	郷土資料館	学芸員1名、職員1名
10/9	南初富 子安講	南初富	学芸員1名
10/14	南初富 子安講	南初富	学芸員1名
11/5	市立東部小学校の校章の由来と制定の事情	船橋市 ※電話にて	学芸員1名
11/6	昭和46年の白幡橋での野菜洗い写真、改良竈関係資料	南佐津間	学芸員1名

11/7	市内個人宅、根頭神社など	道野辺, 道野辺中央	学芸員1名、職員1名
11/10	根頭神社本殿の建物調査	道野辺	学芸員1名、外部研究者ほか2名
11/11	寄贈資料	郷土資料館	学芸員1名
11/19	個人蔵文書(船橋市)整理	図書館集会室	学芸員3名、外部研究者1名、外部機関職員1名
11/20	中沢・道野辺境界の土手踏査	野外	学芸員1名
11/21	市内個人宅	中沢	学芸員1名
11/26	道野辺の高札場と大平権現	道野辺中央	学芸員1名
12/14	千葉大学沿革資料(師範学校奉安殿関係)	千葉大学教育学部	学芸員1名
2/15	谷地川のおビシヤ	谷地川八幡神社、個人宅	学芸員1名、文化係職員1名、外部機関職員1名
2/17	歴史資料及び建物調査	道野辺中央	学芸員2名
2/25	中沢地区	中沢	学芸員1名
2/25	谷地川おビシヤ引き継ぎ資料調査	中沢	学芸員1名
3/13	旧藤ヶ谷飛行場格納庫予備調査	軽井沢字中山	学芸員2名
3/17	千葉師範学校御真影下賜関係史料調査	千葉県文書館	学芸員1名
3/26	旧藤ヶ谷飛行場格納庫予備調査	軽井沢字落山	学芸員2名
3/27	資料所在調査と聞き取り(大工)	中沢	学芸員1名

11 資料収集(寄贈・寄託資料)

No.	月日	種類	所蔵者	内容	点数	備考
1	4/15	寄贈	個人	歴史・民俗資料	402	大正～昭和の御札など
2	5/11	寄贈	個人	歴史資料	2	記念乗車券など
3	5/11	寄贈	個人	歴史・民俗資料	22	軍服など
4	5/21	寄贈	個人	歴史・民俗資料	11	着物、米袋など
5	5/21	寄贈	個人	歴史資料	809	下総考古学研究会関係
6	6/8	寄贈	個人	考古資料	1	縄文時代の打製石斧
7	7/16	寄贈	個人	歴史資料	10	1964東京オリンピック関係
8	7/30	寄贈	個人	歴史資料	3	1964東京オリンピック関係
9	8/7	寄贈	個人	歴史資料	4	南部小学校要覧(昭和47～50年度)
10	8/28	寄贈	個人	歴史資料	55	大正～昭和戦中期の小学校教科書など
11	9/10	寄贈	個人	歴史資料	1	1964東京オリンピック関係
12	9/17	寄贈	個人	民俗資料	2	百人一首、かるた
13	9/17	寄贈	個人	歴史資料	4	タイプライター及び教本など
14	10/8	寄贈	旧南初富子安講	民俗資料	6	子安講鬼子母神掛け軸ほか
15	10/13	寄贈	個人	歴史資料	1,391	切手・古銭等コレクション
16	10/13	寄贈	個人	歴史資料	1	足踏み式オルガン(椅子とも)
17	10/26	寄贈	個人	考古資料	5	板碑など

18	11/5	寄贈	個人	歴史資料	5	葛山氏関連資料
19	11/6	寄贈	個人	民俗資料	2	民具（火鉢、練炭火鉢）
20	11/19	寄贈	個人	民俗資料	2	着物
21	12/8	寄贈	個人	歴史資料	209	鎌ヶ谷写真クラブ撮影1981年市民夏祭り写真紙焼き
22	12/9	寄贈	個人	歴史資料	5	陸軍飛行第53戦隊員着用及び利用
23	12/17	寄贈	個人	歴史資料	51	古銭・硬貨
24	12/21	寄贈	個人	歴史資料	47	昭和58年8月7日「下総基地の米軍使用に反対する8.7住民集会」、アルバムとも
25	1/5	寄贈	個人	考古資料	259	建武3年板碑ほか妙蓮寺・中部小学校周辺採集資料およびフィルム・紙焼き写真・データ入りUSB
26	1/14	寄贈	個人	歴史資料	2	「かまがや親と子のよい映画を見る会」関係史料
27	2/1	寄贈	個人	歴史資料	1	絵本
28	2/25	寄贈	個人	歴史資料	129	『庁内報』（第11号～142号、32・44・129号が欠）
29	2/25	寄贈	個人	歴史資料	1	テレホンカード「鎌ヶ谷市制施行20周年記念」
30	3/16	寄贈	個人	歴史資料	4	スタンプ帳
31	3/26	寄贈	個人	歴史資料	6	鎌ヶ谷小学校各学年賞状
32	3/30	寄贈	個人	歴史・民俗資料	2	蹄鉄
33	3/30	寄贈	毎日新聞社千葉支局	歴史資料	148	船橋・習志野・鎌ヶ谷関係記事スクラップ（平成14年～令和2年）
34	3/31	寄贈	個人	歴史資料	15	鎌ヶ谷市制施行20～50周年の新聞記事など
合 計					3, 6 1 2	

12 歴史・民俗資料等の整理状況

○市内・市外歴史資料群		・〔道野辺中央〕個人旧蔵文書	4点
・〔中佐津間〕個人旧蔵文書	689点	同家所蔵文書	2点
・〔中佐津間〕個人旧蔵文書	2,044点	・〔東鎌ヶ谷〕個人旧蔵文書	55点
・〔東初富〕個人旧蔵文書	3点	・〔丸山〕個人旧蔵文書	3点
・〔白井市〕個人旧蔵文書	1点	・旧南初富子安講旧蔵文書	6点
・〔東中沢〕個人旧蔵文書	18点	・〔東道野辺〕個人旧蔵文書	5点
・下総考古学研究会旧蔵資料	809点	・〔南佐津間〕個人旧蔵文書	2点
・〔さいたま市〕個人旧蔵文書	8点	・根頭神社所蔵文書	6点
・〔道野辺中央〕個人旧蔵文書	3点	・〔さいたま市〕個人旧蔵文書	1点

- ・〔佐津間〕個人旧蔵文書 9点
- ・〔東中沢〕団体旧蔵文書 151点
(鎌ヶ谷親と子のよい映画をみる会事務局)
- ・〔道野辺中央〕個人旧蔵文書 1点
- ・〔道野辺中央〕個人旧蔵文書 1点
- ・〔道野辺中央〕個人旧蔵文書 1点
- ・〔道野辺中央〕個人旧蔵文書 1点
- ・〔道野辺中央〕個人旧蔵文書 1点
- ・〔千葉市〕個人旧蔵文書 130点
- ・〔中沢〕個人旧蔵文書 6点
- ・〔船橋市〕個人旧蔵文書 10点

○民俗資料

- ・〔白井市〕個人旧蔵資料 1点
- ・〔東初富〕個人旧蔵資料 19点
- ・〔東中沢〕個人旧蔵資料 5点
- ・〔松戸市〕個人旧蔵資料 4点
- ・〔丸山〕個人旧蔵資料 1点
- ・〔南初富〕個人旧蔵資料 2点
- ・〔東初富〕個人旧蔵資料 1点
- ・〔道野辺中央〕個人旧蔵資料 2点
- ・〔東鎌ヶ谷〕個人旧蔵資料 2点
- ・〔横浜市〕個人旧蔵資料 5点
- ・〔初富〕個人旧蔵資料 2点
- ・〔船橋市〕個人旧蔵資料 1点

○切手

- ・〔丸山〕個人旧蔵資料 2,509点

○古銭・古紙幣

- ・〔丸山〕個人旧蔵資料 261点
- ・〔東初富〕個人旧蔵資料 51点

○写真資料の収集(スキャニング)

- ・〔中佐津間〕個人旧蔵写真 21カット
(紙焼21枚分)
- ・〔東中沢〕個人蔵写真 23カット
(アルバム1冊・紙焼49枚分)
- ・〔鎌ヶ谷〕個人蔵写真 2カット
(紙焼2枚分)
- ・〔鎌ヶ谷〕個人蔵写真 209カット
(紙焼209枚分)

○歴史公文書の移管・整理

- 歴史公文書A(令和2年度末保存期限満了分)
19箱 簿冊目録172点
- 歴史公文書B(再整理:単発で受け入れたもの)
8箱 簿冊目録137件604点
- 歴史公文書C(再整理:受け入れ経緯が不明且
つ未整理だったもの)
13箱 簿冊目録536件5274点

13 行政資料の収集

- オリンピック・パラリンピック・コロナ対策・市制施行50周年関係収集行政資料 31点
生涯学習推進課・社会福祉課・市民課・総務課・企画財政課・議会事務局 より移管

14 古文書の修補

- 外部委託 〔中沢〕個人所蔵文書6点
- 博物館実習 〔道野辺中央〕郷土資料館所蔵文書6点

15 他機関との協働事業・調査

No.	実施月日	協 同 先	内 容
1	11/10	千葉市近現代を知る会	根頭神社(道野辺)本殿(旧千葉師範学校奉安殿)の建物調査
2	11/19	船橋市郷土資料館	安川家文書(第2次)の整理
3	11月～	千葉商科大学大矢野ゼミ	市域古写真(明治～昭和)のAIカラー化
4	2/15	県立関宿城博物館	谷地川地区オビシヤの調査

16 レファレンス

	市内	市外	大人	子ども	来館	電話	メール	アンケート	その他	合計 (件)	人数
4月	8	9	17	0	11	2	3	0	1	17	19
5月	14	2	16	0	13	1	0	0	0	16	17
6月	8	3	11	0	10	1	0	0	0	11	13
7月	13	5	16	2	14	4	0	0	0	18	25
8月	4	2	6	0	4	2	0	0	0	6	6
9月	5	2	6	1	5	2	0	0	0	7	8
10月	8	3	11	0	7	4	0	0	0	11	12
11月	9	3	12	0	6	5	0	0	1	12	12
12月	1	2	3	0	1	1	1	0	0	3	3
1月	6	10	15	1	6	5	5	0	0	16	17
2月	3	2	4	1	4	0	1	0	0	5	9
3月	4	2	6	0	3	3	0	0	0	6	6
合計	83	45	12	5	84	30	10	0	2	128	147

※1 来館には、企画展入場も含む

※2 教室には、講師派遣も含む

17. 報道対応

No.	年月日	取材機関	取材内容	方法	備考
1	5/19	毎日新聞 船橋支局 (当時)	国史跡下総小金中野牧跡について	来館	史跡(捕込)現地案内
2	7/30	千葉日報 市川支局	ミニ展示「オリンピック・パラリンピックと鎌ケ谷」について	来館	
3	9/24	千葉日報 編集局	企画展「KAMAGAYA1971～市になったころの鎌ケ谷」について	電話	団体広報誌の編集として
4	12/14	地域新聞 船橋支社	デジタル写真館について	電話	
5	2/16	千葉日報 市川支局	「新発見!鎌ケ谷のたからもの」展示の耳飾りについて	来館	「月間ほぼ実物大ニュース」で取り上げるため
6	2/16	読売新聞 京葉支局	「新発見!鎌ケ谷のたからもの」展について	来館	
7	2/25	千葉日報 市川支局	「新発見!鎌ケ谷のたからもの」展について	来館	展示全体の取材
8	2/25	船橋よみうり新聞社	「新発見!鎌ケ谷のたからもの」展について	来館	

18 博物館実習

〈実習生〉

- ・大東文化大学文学部日本文学科4年生
- ・大東文化大学経済学部現代経済学科4年生
- ・淑徳大学人文学部歴史学科4年生
- ・東京女子大学現代教養学部人文学科4年生
- ・聖徳大学文学部文学科4年生

〈期間〉

- ・8月13日（金）～8月21日（土）

〈内容〉

- ・施設見学
- ・教育普及事業
- ・考古資料・歴史資料・民俗資料の取扱
- ・歴史資料の修補
- ・民俗資料の整理
- ・歴史資料の調査
- ・展示実習

19 ボランティア活動

〈イベント補助〉

- ・郷土資料館セミナー（4回）
〈12月5日・12日 1月7日・9日〉
- ・歴史講演会 〈11月26日〉

21 市ホームページ掲載記事

「所蔵資料の紹介」シリーズ

No.	更新日	タイトル
18	4/9	東葛・印旛大師講の史料（1） 軽井沢への札所の移転
19	5/7	東葛・印旛大師講の史料（2） 講外の講元宅に保管されていた灯明料請取
20	7/6	東葛・印旛大師講の史料（3） 初富のオシヤラク踊り

「デジタル写真館」シリーズ

No.	更新日	タイトル
1	9/6	鎌ケ谷市役所開所式 昭和46年（1971年）9月1日
2	10/28	昭和46年当時の市内の学校（1） 南部小学校
3	11/18	昭和46年当時の市内の学校（2） 東部小学校の運動会
4	1/26	昭和46年当時の市内の学校（3） 登下校の風景
5	3/11	昭和の景観（1） 消防署の望楼より撮影したカラー写真

20 刊行物

- ・令和2年度 郷土資料館年報 第34号
(1月20日発行)
A4判・32頁 300部
- ・令和3年度 企画展図録
「KAMAGAYA 1971～市になったころの鎌ケ谷～」
(9月18日発行)
A4判・48頁 500部
- ・展示リーフレット
「オリンピック・パラリンピックと鎌ケ谷」
(7月1日発行)
A4判・4頁 1,000部
- ・「KAMAGAYA 1971 ～市になったころの鎌ケ谷～」
(9月18日発行)
A4判・4頁 1,500部
- ・郷土資料館だより
第55号（6月1日発行）
第56号（9月1日発行）
第57号（11月15日発行）
第58号（2月15日発行）
各 A4判・4頁 500部

22 刊行物の売払実績

No.	書 籍 名	発 行 年	売払冊数
1	鎌ケ谷市史（上巻）【改訂版】	平成26年	3
2	鎌ケ谷市史（中巻）	平成9年	4
3	鎌ケ谷市史（下巻）	平成29年	3
4	鎌ケ谷市史（別巻2）（自然）	平成23年	3
5	鎌ケ谷市史資料編Ⅰ（考古）	平成22年	4
6	鎌ケ谷市史資料編Ⅱ（金石文）	昭和60年	2
7	鎌ケ谷市史資料編Ⅲ・上（中世・近世1）	平成3年	1
8	鎌ケ谷市史資料編Ⅳ・上（近・現代1）	平成7年	1
9	鎌ケ谷市史資料編Ⅴ（民俗）	平成5年	1
10	鎌ケ谷市史資料編Ⅶ（自然）	平成12年	3
11	鎌ケ谷市史資料集14（鎌ケ谷市史料目録第三集）	平成13年	2
12	鎌ケ谷市史資料集16（鎌ケ谷市史料目録第五集）	平成16年	1
13	鎌ケ谷市史資料集17（近・現代 聞き書き）	平成20年	3
14	鎌ケ谷のあゆみ（四訂版）	平成29年	5
15	鎌ケ谷市史研究第3号	平成2年	4
16	鎌ケ谷市史研究第4号	平成3年	3
17	鎌ケ谷市史研究第5号	平成4年	3
18	鎌ケ谷市史研究第6号	平成5年	1
19	鎌ケ谷市史研究第8号	平成7年	2
20	鎌ケ谷市史研究第9号	平成8年	1
21	鎌ケ谷市史研究第11号	平成10年	1
22	鎌ケ谷市史研究第12号	平成11年	3
23	鎌ケ谷市史研究第16号	平成15年	4
24	鎌ケ谷市史研究第17号	平成16年	1
25	鎌ケ谷市史研究第18号	平成17年	6
26	鎌ケ谷市史研究第19号	平成17年	3
27	鎌ケ谷市史研究第20号	平成19年	2
28	鎌ケ谷市史研究第21号	平成20年	1
29	鎌ケ谷市史研究第22号	平成21年	2
30	鎌ケ谷市史研究第23号	平成22年	4
31	鎌ケ谷市史研究第24号	平成23年	1
32	鎌ケ谷市史研究第25号	平成24年	1
33	鎌ケ谷市史研究第26号	平成25年	3
34	鎌ケ谷市史研究第27号	平成26年	2
35	鎌ケ谷市史研究第28号	平成27年	1
36	鎌ケ谷市史研究第29号	平成28年	2
37	鎌ケ谷市史研究第30号	平成29年	1
38	鎌ケ谷市郷土資料館調査報告Ⅰ（東葛印旛・大師講）	平成元年	1
39	鎌ケ谷市郷土資料館調査報告書Ⅶ（鎌ケ谷の野鳥）	平成11年	1
40	平成9年度企画展図録（一本松遺跡展）	平成10年	2
41	平成11年度企画展図録（かまがやの文化財）	平成12年	2
42	平成12年度企画展図録（中村文庫史料目録）	平成13年	1
43	平成13年度企画展図録（かまがやの板碑）	平成14年	2
44	平成14年度企画展図録（慶応4年・明治元年の記憶 in鎌ケ谷）	平成15年	17
45	平成15年度企画展図録（大堀込遺跡と根郷貝塚）	平成16年	7
46	平成16年度企画展図録（林の生き物ウォッチング）	平成16年	3
47	平成18年度企画展図録（旅と鎌ケ谷）	平成19年	6
48	平成21年度企画展図録（鎌ケ谷・昭和の日々〈写真集〉）	平成22年	11
49	平成22年度企画展図録（自治体鎌ケ谷の歴史）	平成23年	7
50	平成23年度企画展図録（絵図と地図でみた鎌ケ谷の400年）	平成24年	20
51	平成24年度企画展図録（地区の歴史と文化財⑤-佐津間-）	平成25年	7
52	平成25年度企画展図録（高度経済成長と鎌ケ谷）	平成25年	14
53	平成26年度企画展図録（地区の歴史と文化財⑥-中沢-）	平成27年	6
54	平成28年度企画展図録（昔なつかしい鎌ケ谷の民具①-生業と道具-）	平成29年	3
55	平成29年度企画展図録（鎌ケ谷・おふだづくし〜信仰の玉手箱〜）	平成30年	5
56	令和3年度企画展図録（KAMAGAYA 1971-市になったころの鎌ケ谷-）	令和3年	126
57	CD版平成20年度企画展図録（初富-明治の下総台地開墾-）	令和3年	4
58	CD版平成27年度企画展図録（交差するまちへ-鎌ケ谷交通発展史-）	令和3年	8
	合 計 売 払 冊 数		341

III 条 例 ・ 規 則

○鎌ヶ谷市郷土資料館設置及び管理条例

昭和62年1月5日条例第5号
改正 平成26年3月19日条例第6号

(設置)

第1条 郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集し、これを保管及び展示して、市民の利用に供し、その教養、学術及び文化の発展に寄与するため、鎌ヶ谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第2条 資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
鎌ヶ谷市郷土資料館	鎌ヶ谷市中央一丁目8番31号

(管理)

第3条 資料館は、鎌ヶ谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が管理する。

(事業)

第4条 資料館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集及び保管に関すること。
- (2) 資料の展示及びその説明助言に関すること。
- (3) 資料に係る調査研究等に関すること。
- (4) 資料に係る講演会及び研究会等の開催に関すること。
- (5) 市史の編さんに関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、資料館の目的を達成するために必要な事業

(開館時間)

第5条 資料館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

(休館日)

第6条 資料館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日）
- (3) 12月29日から翌年1月3日まで

(入館の制限)

第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、入館を禁止し、又は退館させることができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 展示品又は施設等をき損するおそれがあるとき。
- (3) その他資料館の管理上支障があるとき。

(損害賠償)

第8条 入館者は、資料館の施設若しくは資料等をき損し又は滅失したときは、これによって生じた損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会が特別の事情があると認めるときは、賠償額の全部又は一部を免除することができる。

(指定管理者による管理)

第9条 資料館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、教育委員会が指定する者（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

(指定管理者が行う管理の基準)

第10条 前条の規定により指定管理者に資料館の管理を行わせる場合、当該指定管理者が行う管理の基準は、次に掲げるものとする。

- (1) 資料館の開館時間は、第5条に定めるところによる。
 - (2) 資料館の休館日は、第6条に定めるところによる。
 - (3) 資料館の入館の制限は、第7条に定めるところによる。
- 2 前項第1号の規定にかかわらず、指定管理者は、あらかじめ教育委員会の承認を得て、資料館の開館時間を変更することができる。
- 3 第1項第2号の規定にかかわらず、指定管理者は、あらかじめ教育委員会の承認を得て、資料館の休館日を変更し、又は臨時に休館することができる。

(指定管理者が行う業務の範囲)

第11条 第9条の規定により指定管理者に資料館の管理を行わせる場合、当該指定管理者が行う業務は、次に掲げるものとする。

- (1) 第4条に規定する事業に係る業務
- (2) 施設の維持管理（教育委員会が定めるものを除く。）に関する業務
- (3) 前2号に掲げるもののほか、教育委員会が必要があると認める業務

(指定管理者による管理を行う場合の読替規定)

第12条 第9条の規定により、指定管理者に資料館の管理を行わせる場合は、第3条及び第7条の規定中「鎌ヶ谷市教育委員会」又は「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と読み替えて、これらの規定を適用する。

(委任)

第13条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、昭和62年4月1日から施行する。
附 則（平成26年3月19日条例第6号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

○鎌ケ谷市郷土資料館設置及び管理条例施行規則

昭和62年2月26日教委規則第4号

改正 平成元年2月21日教委規則第4号

平成元年10月27日教委規則第20号

平成17年7月28日教委規則第7号

平成26年3月31日教委規則第4号

(趣旨)

第1条 この規則は、鎌ケ谷市郷土資料館設置及び管理条例(昭和62年鎌ケ谷市条例第5号。以下「条例」という。)第13条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(職員)

第2条 鎌ケ谷市郷土資料館(以下「資料館」という。)に館長その他必要な職員を置く。

(資料の館外貸出)

第3条 資料の館外貸出を受けようとする者は、貸出承認申請書(別記第1号様式)を鎌ケ谷市教育委員会(以下「教育委員会」という。)に提出し、資料貸出許可書(別記第2号様式)の交付を受けなければならない。

2 資料の館外貸出しを受けることができる者は、次のとおりとする。

- (1) 国立の博物館、博物館法(昭和26年法律第285号)第2条第1項に規定する博物館及び同法第29条の規定により文部科学大臣の指定した博物館に相当する施設
- (2) 社会教育法(昭和24年法律第207号)第21条に規定する公民館
- (3) 国立の図書館及び図書館法(昭和25年法律第118号)第2条第1項に規定する図書館
- (4) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校
- (5) その他教育委員会が適当と認める者

(資料の寄託)

第4条 教育委員会は、資料館の展示又は研究に資する目的で、資料の寄託を受けることができる。

2 資料を寄託しようとする者は、資料寄託申込書(別記第3号様式)を教育委員会に提出するものとする。

3 教育委員会は、資料を受託したときは、受託品預り証(別記第4号様式)を寄託者に交付しなければならない。

4 教育委員会は、受託した資料の模写、模型製作、写真撮影等を行い、又はこれを公刊しようとするときは、事前に寄託者の承諾を得なければならない。

5 第三者が、前項の行為をしようとするときは、館長は寄託者の承諾を確認しなければならない。

6 受託資料が災害その他避けられない事故により損害を生じたときは、教育委員会はその責を負わない。

(指定管理者による管理を行う場合の読替規定)

第5条 条例第9条の規定により資料館の管理を指定管理者に行わせる場合は、第3条第1項中「鎌ケ谷市教育委員会(以下「教育委員会」という。)」とあるのは「指定管理者」と、第3条第2項及び第4条中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第4条中「館長」とあるのは「指定管理者」と、別記第1号様式から別記第4号様式までの規定中「鎌ケ谷市

教育委員会」とあるのは「指定管理者」と読み替えるものとする。

(委任)

第6条 この規則に定めるもののほか、必要な事項については、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(平成元年2月21日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成元年10月27日教委規則第20号)

この規則は、平成元年11月1日から施行する。

附 則(平成17年7月28日教委規則第7号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成26年3月31日教委規則第4号)

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

○鎌ケ谷市史編さん審議会条例(休止中)

昭和62年3月28日 条例第13号

(設置)

第1条 鎌ケ谷市教育委員会(以下「教育委員会」という。)の諮問に応じて、本市の市史編さんに関する基本的事項を調査審議するため、鎌ケ谷市史編さん審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、次に掲げる事項の調査審議を行う。

市史編さんの基本方針に関すること。

市史編さん計画に関すること。

その他教育委員会が必要と認めること。

(組織)

第3条 審議会は、委員5人以内で組織し、学識経験者のうちから、教育委員会が任命する。

2 委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

3 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の在任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会の会議は、会長が招集し、議長となる。

2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、市史編さん主管課において処理する。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、昭和63年4月1日から施行する。

館外貸出承認申請書

年 月 日

鎌ヶ谷市教育委員会 様

申込団体名
所在地
電 話
代表者氏名

鎌ヶ谷市郷土資料館の資料を、下記により借用したいので申請します。

記

1 借用の目的

2 借用期間 年 月 日 から 年 月 日

3 利用の場所

4 利用の方法

5 借用したい資料

資 料 名	数 量	備 考

6 輸送方法

7 資料取扱責任者

8 備 考

館 外 資 料 貸 出 許 可 書

年 月 日

様

鎌ヶ谷市教育委員会

年 月 日付けで申請のあった鎌ヶ谷市郷土資料館の資料の館外貸出については、下記のとおり許可します。

- 1 利用目的
- 2 貸出期間
- 3 利用の場所
- 4 利用の方法
- 5 貸出資料

資 料 名	数 量	備 考

- 6 輸送方法

資料寄託申込書

年 月 日

鎌ヶ谷市教育委員会 様

申込者住所

氏 名

職 業

電 話

鎌ヶ谷市郷土資料館の資料として下記のとおり寄託したので申し込みます。

記

物 品 名	数 量	寄託期間	備考（希望事項等）

受 託 品 預 り 証

年 月 日

様

鎌ヶ谷市教育委員会

下記の物品を鎌ヶ谷市郷土資料館の資料として、確かにお預かりしました。

記

物 品 名	数 量	寄 託 期 間	備 考

IV 寄贈図書

都道府県	発行機関	書名
茨城	神栖市教育委員会・ 神栖市歴史民俗資料館	神栖市近世史料集 第一集 人見家文書一 神栖市近世史料集 第一集 人見家文書二 年報 第27号
	上高津貝塚ふるさと歴史の広場	上高津貝塚ふるさと歴史の広場 第24回企画展 5000年前のモダンアート中期縄文土器の世界 目で見る取手の歩み
栃木	取手市教育委員会 取手市埋蔵文化財センター	取手市制施行50周年記念・第48回企画展 取手の発掘50年史 市制施行50周年・『目で見る取手の歩み』発刊記念企画展 「昭和・平成時代の取手」 第129回企画展「収蔵庫は宝の山！」～博物館の資料収集活動～ 研究紀要一人文一 第38号
	栃木県立博物館	栃木県立博物館調査研究報告書 承久の乱八〇〇周年記念 長沼氏から皆川氏へ～皆川文書でたどるその足跡～ 第131回企画展 「木と木の実の考古学～縄文時代の低湿地遺跡と植物の利用～」
群馬	岩宿博物館	岩宿時代通信 オリジン vol. 92、93、94 第73回企画展 展示図録 「赤城山麓に人類の足跡を求めて 一相澤忠洋とその関連遺跡一」 第74回企画展「岩宿人のくらしを調べる」 第75回企画展 展示図録「相澤忠洋と岩宿時代研究」 岩宿フォーラム2021 「日本列島における石刃石器群の出現」予稿集 年報 令和2年度
	岩宿博物館	第31回テーマ展「近代日本の写真と出版」～原田家と小川一真～ 行田市郷土資料館収蔵資料目録 原田庄左衛門家資料目録 第34回企画展「足元から紐解く生活史」
埼玉	行田市郷土博物館	租税史料叢書第十巻 税務執行関係史料集 II ～昭和戦前編～
	国税庁税務大学校税務情報 センター租税史料室 白岡市教育委員会 戸田市立郷土博物館	白岡ミュージアムブックレット4 白岡市生涯学習センター歴史資料展 示室 第4回企画展 白岡の昔話・伝説～語り継がれる白岡遺産～ 郷土博物館だより vol. 47 研究紀要 第29号 第27回企画展「1964～戸田に聖火が灯る～」 葦のみち 第31号 市制施行25周年記念誌 吉川むかしばなし 第2集 じゃんぴん Vol. 26～31
東京	三郷市教育委員会	青山史學 第39号
	NPO法人 歴史資料継承機構 青山学院大学文学部史学科 板橋区教育委員会 板橋区立郷土資料館	第19回櫻井徳太郎賞受賞論文・作文集 歴史民俗研究 板橋区立郷土資料館紀要 第23号 年報 第32・33号 連携協定記念展 渋沢栄一×高島秋帆 リーフレット 板橋のねがい・いのり・くらし 一民間信仰と民具・絵馬一 令和3年度企画展 「再発見！いたばしの遺跡ーいたばしの弥生時代・古墳時代ー」 令和3年度特別展 「江戸と金沢を結ぶ“板橋”ー中山道板橋宿を訪れた大名たちー」 東武博物館だより No.172～177 学芸員 学習院大学学芸員課程 No.25 博物館だより No.129～131 葛飾区郷土と天文の博物館収蔵古文書目録5 資料編 東京府志料解読集 令和3年度特別展「戦国時代の漆器ー出土品からみた漆器の様相一」
東京	一般財団法人東武博物館 学習院大学 学芸員課程委員会 葛飾区郷土と天文の博物館	北区飛鳥山博物館だより 46 青淵 第865～876号 国立ハンセン病資料館 資料館だより No.111～113 國學院大學 研究報告 第38輯
	北区飛鳥山博物館 公益財団法人渋沢栄一記念財団 公益財団法人日本財団 國學院大學研究開発推進機構 國學院大學博物館 渋沢史料館 昭和館	渋沢研究 第34号 昭和のくらし研究 No.19 令和2年度 昭和館館報 昭和館特別企画展図録「SF・冒険・レトロフューチャー×リメイク ～挿絵作家 椛島勝一と小松崎茂の世界～」

昭和女子大学光葉博物館 浅草寺 大正大学 台東区教育委員会	秋の特別展 被爆者の足跡—被団協関連文書の歴史的研究から— 浅草寺 佛教文化講座 第65集 けやき 大正大学学芸員課程年報 第25号 台東区の文化財 第17集 台東区文化財地図 台東区文化財調査報告書 第65集 触下諸社由緒書絵図面 大東文化大学 博物館学講座だより 第15号
大東文化大学教職課程センター 事務室 東京都江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館紀要 第11号、第12号 東京都江戸東京博物館 調査報告書 第38集 モース研究
東京都北区教育委員会	北区飛鳥山博物館 常設展示案内 北区飛鳥山博物館 研究報告 第23号 年報 2017・2018・2019 年報 第33号
東京農業大学「食と農」の博物館 東洋大学文学部史学科 豊島区 豊島区立郷土資料館	鈴木信太郎記念館だより 第5、6号 生活と文化 第31号 かたりべ 140～142 令和3年度企画展「薬と祈りの処方箋」 雑司が谷旧宣教師館だより 第68号 CST MUSEUM 第23、24号
豊島区立雑司が谷旧宣教師館 日本大学理工学部科学技術史料センター	
練馬区石神井公園ふるさと文化館 府中市郷土の森博物館 文京ふるさと歴史館 房総史料調査会 明治大学学芸員養成課程	石神井公園ふるさと文化館ニュース vol.41～43 あるむぜお No.136～139 文京ふるさと歴史館だより 第28号 紙魚之友 第43号 Museum Study 32号 Museologist 36号 靖國 第789～799号
靖國神社社務所	人間文化研究紀要 第23号
千葉 愛国学園大学人間文化学部 旭市教育委員会 我孫子市教育委員会	大原幽学記念館報告 第七号 我孫子市文化財報告第18集 弱者へのまなざし —幸徳秋水・堺利彦・杉村楚人冠の交流— 我孫子市史研究センター会誌 我孫子史研究 2号 我孫子市史研究センター・会報 232号 (通算539号)
我孫子市史研究センター	「市川市のクロマツに残る戦争末期の松脂採取痕」調査報告書 市川の自然と文化とまちづくりを発信する情報誌 みどりのふおーらむ
市川緑の市民フォーラム	一宮町歴史叢書第1集 旧斎藤家文書第二次報告書 『(仮称)新編一宮町史』編さんだより 創刊号
一宮町教育委員会	市立市川考古博物館館報 第48、49号 令和2年度 市立市川歴史博物館館報 伊能忠敬記念館年報 第22号
市立市川考古博物館 市立市川歴史博物館 伊能忠敬記念館 印西市史編さん委員会 ・印西市教育委員会	印西市史 資料編 近現代1 研究紀要 第3号
印西市立印旛歴史民俗資料館 江戸川大学博物館学芸員 資格取得養成課程	江戸川大学博物館学芸員資格取得養成課程年報 Vol.12、13
柏市教育委員会 鎌ヶ谷市 鎌ヶ谷市教育委員会	明日話せる柏学～かしわ時空散歩～ 近現代編 かまがや 暮らしのガイド2020 千葉県鎌ヶ谷市一本松遺跡 一第4次発掘調査報告書一 第36集 令和2年度鎌ヶ谷市内遺跡発掘調査報告書 第37集 教育広報 ひびきあい No.67、68 なかま 令和4年春号
鎌ヶ谷市子ども会育成会連絡協議会 鎌ヶ谷市自治会連合協議会 鎌ヶ谷市民まつり実行委員会 鎌ヶ谷市立図書館 川村学園女子大学図書委員会 木下まち育て塾	自連協ニュース No.130 鎌ヶ谷市民まつり 47th かまがや図書館だより No.81～84 川村学園女子大学研究紀要 第三十二卷 第一、二号 吉岡家土蔵(吉岡まちかど博物館) 竣功130周年記念誌 『偵察録』等からみる明治10年代、木下の繁栄 木更津市史研究 第4号 金鈴塚古墳出土品ガイドブック 煌めく金鈴塚
木更津市 木更津市郷土博物館金のすず	

キッコーマン国際食文化 研究センター 君津市立久留里城址資料館 公益財団法人 成田山文化財団 公益財団法人千葉県教育振興財団	キッコーマン国際食文化研究センター誌 FOOD CULTURE No.32 資料館だより 52号 令和2年度 年報 第12号 令和3年度出土遺物公開事業 「らくがく縄文館 一縄文土器のマナビを楽しむ一」 令和3年度出土遺物公開事業 らくがく縄文館一縄文土器のマナビを楽しむ一 講演会講演要旨 房総の文化財 VOL. 61 令和3年度船橋市所蔵作品展 「荒井恵子 船橋三部作-宝成寺・三番瀬・玉川-」 特集展示「海の帝国琉球 一八重山・宮古・奄美からみた中世一」 学校と歴史をつなぐ 一令和元・2年度博学連携研究会議実践報告書一 特集展示「黄雀文庫所蔵 鯉絵のイメージネーション」 令和3（2021）年度国立歴史民俗博物館 要覧 企画展示「学びの歴史像一わたりあう近代一」
公益財団法人船橋市 文化・スポーツ公社 国立歴史民俗博物館	佐倉市史研究 第34号 佐倉市史料叢書 村会雑俎 2 淑徳大学アーカイブズ・ニュース vol. 23 「相撲浮世絵 房総の力士そろい踏み」 たいわ 一語り伝える白井の歴史一 No.36 かおり だより 第1～3号 年報 18号
佐倉市	おでかけ情報誌Cia0 Vol. 155～160 袖ヶ浦市史研究 第20号 上総掘りの技術 一竹と木と鉄が生んだ水一 令和3年度企画展 I 病と医療 令和3年度特別展 展示解説書 「かつて見た袖ヶ浦の海 一海から見つめる袖ヶ浦の100年一」 ミュージアム発見伝 No.95 展示図録No.29 令和2年度企画展「武士たちの明治」 ちいき新聞 鎌ヶ谷版 vol. 1055～1104 KINJO 2021-2022 冬号 千葉史協だより 第54、55号 千葉の無形民俗文化財 No. 16 千葉県文書館ミニ企画展 房総へやってきた武士たち 一鳥飼家文書にみる海防と奈良輪村一 千葉県の文書館 第27号 収蔵文書目録第三十五集 市原市分目 岡田（利）家文書目録 3 企画展 房総の廃藩置県一千葉県誕生までの移り変わり一 千葉県立鎌ヶ谷高等学校 創立五十周年記念誌 科学館ニュース No.43 令和3年度企画展「関宿関所は川関所!？」 千葉県立関宿城博物館研究報告 第26号 千葉県立中央図書館報 千葉文化 No.253 しいむじな 69～72 九十九里浜で自然観察 令和2年度 収蔵資料展 ノスタルジックポストカード 千葉県立中央博物館研究報告 第15巻 第2号 特別号11 房総半島の海洋生物誌II 一分館海の博物館の研究成果に基づいて一 令和3年度企画展「兜とカブト」 千葉の新進作家 vol. 2 「100%ORANGE オレンジ・ジュース」 令和3年度館報 みる かたる つくる Vol. 48（通巻110号） 令和3年度企画展「漆黒のモダン 漆芸家 佐治賢使展」 千葉市歴史読本 史料で学ぶ千葉市の今むかし 令和2年度 公開市民講座 講演録 千葉氏の領域における交通と流通 千葉いまむかし No.34 採蓮 第22、23号 続 とことこ鎌ヶ谷 貝塚博物館紀要 第47、48号
淑徳大学アーカイブズ 城西国際大学 水田美術館 白井市郷土史の会 白井市郷土資料館	
新京成電鉄株式会社 袖ヶ浦市郷土博物館	
館山市立博物館	
地域新聞社船橋支部	
千葉県史料保存活用連絡協議会 千葉県無形民俗文化財連絡協議会 千葉県文書館	
千葉県立鎌ヶ谷高等学校 千葉県立現代産業科学館 千葉県立関宿城博物館	
千葉県立中央図書館 千葉県立中央博物館 ・房総の山フィールド・ミュージアム 千葉県立中央博物館	
千葉県立中央博物館大多喜城分館 千葉県立美術館	
千葉市 千葉市・千葉大学 千葉市教育委員会 千葉市美術館 千葉商科大学政策情報学部 朽木ゼミ 千葉市立加曽利貝塚博物館	

	千葉市立郷土博物館	ちば市史編さん便り No.26 研究紀要 第27号 千葉市制100周年記念 令和3年度特別展 「高度成長期の千葉 ―子どもたちが見たまちとくらしの変貌―」 流山市史研究 第24号 におどり 第118～120号 流山市立博物館 年報 No.43 成田市史研究 45 平成30年度 不特定遺跡発掘調査報告書 第50冊 堤台城遺跡―第5次― 令和2年度 野田市内遺跡発掘調査報告 令和3年度特別展 「野田の桃源郷 漢詩文にみる岩名桃林と座生沼」 野田市郷土博物館 市民会館 年報・紀要 2020年度 第14号 平成30年度 富津市内遺跡発掘調査報告書 令和2年度 富津市内遺跡発掘調査報告書 令和3年度船橋市郷土資料館企画展 海辺のようすの移り変わり 令和2年度船橋市郷土資料館年報 飛ノ台史跡公園博物館開館20周年記念巡回展 「かわる生活様式!? 船橋の縄文時代早期」 飛ノ台史跡公園博物館 紀要 第17号 みゅーじあむ・船橋 第16、17号
	流山市教育委員会 流山市立博物館友の会 流山市立博物館 成田市教育委員会 野田市教育委員会	
	野田市郷土博物館・市民会館 富津市教育委員会	
	船橋市郷土資料館	
	船橋市飛ノ台史跡公園博物館	
	船橋市郷土資料館 ・飛ノ台史跡公園博物館 北総鉄道株式会社 松戸市立博物館	ほくそう vol.122、123 松戸市立博物館紀要 第28号 企画展「古墳時代のマジカルワールド」 年報 第28号
	茂原市立美術館・郷土資料館	茂原市史調査報告書第七集 茂原市古文書目録集（その十一）と代表的史料 八街の開祖西村郡司翁伝―千葉県農業基盤を確立― 館報 No.27
神奈川	八街郷土開墾資料舎 八千代市立郷土博物館 馬の博物館 馬の博物館、宮内庁宮内公文書館	「特別展 サムライアーマー」 秋季特別展「鞍上にて駆ける近代」
	神奈川県立公文書館	研究紀要 第22号 令和2年度神奈川県立公文書館年報 神奈川県公文書館だより 第46号
	神奈川大学日本常民文化研究所	民具マンスリー 第54巻1～12号（通巻637～648） 神奈川大学日本常民文化研究所 2021―2023 創立100周年記念号 歴史と民俗 神奈川大学日本常民文化研究所論集38 2020年度 川崎市市民ミュージアム 被災収蔵品レスキューの記録集 紀要 第33、34集
	川崎市市民ミュージアム	
	寒川町 首都圏形成史研究会	寒川町史研究 第32号 首都研ネットワーク 第89～92号 年報 首都圏史研究 第10号
	鶴見大学博物館学芸員課程 平塚市博物館	年報 第2号 年報 第44号 自然と文化 第44号
	藤沢市文書館 横浜開港資料館 十日町市博物館	歴史をひもとく藤沢の資料 別巻 中世文書 開港のひろば No.151～153 年報 第7号
新潟		図録「岡本太郎が見て、撮った縄文 2021」 長岡市立科学博物館報 第105号 長岡市立科学博物館研究報告 第56号 飯田市歴史ニュース No.112～117 年報 19号
	長岡市立科学博物館	
	飯田市歴史研究所	
	飯田・下伊那史料叢書 近世史料編3 延宝二年 飯田御用覚書 吉岡下ノ段遺跡第16次発掘調査報告書 沼津市明治史料館通信 通巻145～148号	
静岡	掛川市 沼津市明治史料館 沼津市歴史民俗資料館・沼津市明治史料館	沼津市博物館紀要 45
愛知	南山大学人類学博物館	南山大学人類学博物館紀要 第40号
岐阜	各務原市教育委員会	かがみはら百科 No.02

		かがみはら百科+PLUS No.01 令和2年度企画展 小島三郎 一各務原出身の伝染病研究者— 栗東歴史民俗博物館紀要 第27号 栗東歴史民俗博物館だより Vol.42
滋賀	栗東歴史民俗博物館	
京都	南丹市立文化博物館	没後50年・令和3年度春季特別展 「岡村宇太郎—花鳥・動物画の魅力—」 令和3年度夏季企画展 「鉄道と観光—地域をむすぶ交通—」 南丹市立文化博物館収蔵資料目録 第八集 岩崎革成宛書簡集IV 南丹市立文化博物館だより 第17号 令和3年度秋季特別展「森と共に生きる～知井地区を中心に～」 令和3年度秋季企画展「南丹の災害史 江戸時代から現在まで —体験と記録で学ぶ—」 令和3年度夏季企画展「日本書紀と柏原」 令和2年度春季企画展「世界かんがい施設遺産 長瀬川と玉串川」
大阪	柏原市立歴史資料館	
		柏原市立歴史資料館館報 第33号 柏原市古文書調査報告書第十六集 河内国志紀郡柏原村 三田家文書目録 I 大東市史編纂史料集10 御領村辻本家文書 共同住宅建設に伴う 野崎条里遺跡発掘調査報告書 第43集 羽曳野市埋蔵文化財調査報告書87古市遺跡群XL II 羽曳野市埋蔵文化財調査報告書羽曳野市内遺跡調査報告書 年報 第23号 2020年度 天理参考館報 第34号
	大東市教育委員会	
	羽曳野市教育委員会	
	枚方市文化財課市史資料室	
奈良	天理大学出版部	
その他	サンケイ・アド・インクワイアリ 北総線研究サークル 「高砂第一工廠」 メトロポリタンプレス 悠光堂 吉川弘文館	千葉の魅力を再発見できるCHI～BA Magazine チーマガ vol. 5 北総Ⅱ期線開業30周年記念誌 北総線のひとりだち 馬ライフ UMA LIFE 「大鏡」作者の位置 正統 日本歴史学会編集 日本歴史 10月号 第881号

鎌ヶ谷市郷土資料館年報 第35号

〔令和3年度〕

令和5年3月10日発行

発行 鎌ヶ谷市郷土資料館

〒273-0124 千葉県鎌ヶ谷市中央1-8-31

TEL 047(445)1030

FAX 047(443)4502